循環資源の海上輸送実績報告

（平成２２年度実績）

平成２３年９月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
（静脈物流 WG）

１．循環資源海上輸送実態調査

循環資源の海上輸送における実態を把握するため、平成17年（平成16年度実績）より数量、受入先、埠頭の利用、使用船舶等に関する調査を開始した。今般、平成16年度から22年度までの7年間の輸送量推移及び平成22年度の輸送実態調査を取りまとめたので報告する。

なお、今般、動脈物流の輸送品目が平成19年度以降、一部循環資源（燃え殻・灰）に算入されていたため、今年度の集計において修正を加えた。

〈調査要領〉

①　調査対象事業者：　元請オペレーター　２０８社

②　調査対象運送　：　循環資源の元請輸送

・報告のあった事業者数：

平成16年度	54社	平成20年度	73社
平成17年度	66社	平成21年度	75社
平成18年度	71社	平成22年度	・・・70社
平成19年度	66社		

③　調査対象循環資源の種類

調査対象は、循環資源として考えられる品目を、以下のとおり選定し、有価・無価にかかわらず輸送されているものとした。

分　類	品　目
燃え殻・灰	石炭灰 燃え殻 溶融飛灰
鉱さい類	製鉄スラグ 非鉄スラグ 鋳物砂
金属くず	鉄スクラップ 廃自動車 非鉄スクラップ
土砂・瓦礫	建設発生土 汚染土壌 コンクリートくず
汚　泥	建設汚泥 工業汚泥 浄水汚泥 上下水汚泥
紙くず	古紙
ガラスくず	石膏 ガラスくず 陶磁器くず
廃プラ類	廃タイヤ 廃プラ
木くず	チップ 建設廃材
固形燃料	RDF

2．調査結果概要

（1）循環資源輸送量と内航海運総輸送量の推移及び対比

（単位：千トン）

	a 総輸送量	対前年度比(%)	b 循環資源輸送量	対前年度比(%)	b/a(%)
平成16年度	470,000	－	10,230	－	2.2
平成17年度	484,080	103	12,100	118.3	2.5
平成18年度	474,700	98.1	13,910	115	2.9
平成19年度	479,760	101.1	15,163	109	3.2
平成20年度	446,670	93.1	13,202	87	3.0
平成21年度	387,244	86.7	13,472	102	3.5
平成22年度	399,891	103.3	12,281	91	3.1

循環資源輸送量は、調査開始当初は増加傾向を示しているが、平成19年度のリーマンショックによる経済活動の低迷の影響を受けた平成 20 年度以降は、若干の増減はあるものの、現在までほぼ横ばいで推移してきている。

また、調査を開始した平成16年度との対比では、内航海運の総輸送量が約70,000千トン 15%の減少に対して、循環資源輸送量は約2,051千トン 20%の増加が見られる。総輸送量に占める割合も2.2%から3.1%に0.9ポイント上昇し、新規物流分野としての位置づけが明確になってきている。

（2）調査項目の概要

分 類 別：分類別輸送で最も多いのは「鉱さい類」で総輸送量の 37.3%、次いで「燃え殻・灰」の33.9%、以下「金属くず」15.5%、「土砂・瓦礫」5.9%と続いている。

受入先別：受入先では「セメント」が総輸送量の60.7%と最も多く、次いで「埋立・土木」の 16.6%、「鉄鋼」（高炉・電炉）の 16.2%と続いている。

埠頭利用：埠頭の利用状況は、積地では「専用埠頭」が80.1%、「公共埠頭」が 15.1%の利用率となっており、前年比で「公共埠頭」の利用が 1.9 ポイント減少している。揚地では「専用埠頭」が74.1%、「公共埠頭」が24.2%の利用率となっており、前年比で

「公共埠頭」の利用が1.4ポイント上昇している。

ただし、専用埠頭には公共埠頭で専用的に利用している埠頭も含んでいる。

船種別：総輸送量の40.1%が「一般貨物船」で輸送されており、次いで「ガット船」の31.2%、「専用船」は27%となっている。

船型別：総輸送量の30.8%が「499t以上699t未満」の船型が占め、「299t以上499t未満」が21.6%、となっている。

以　上

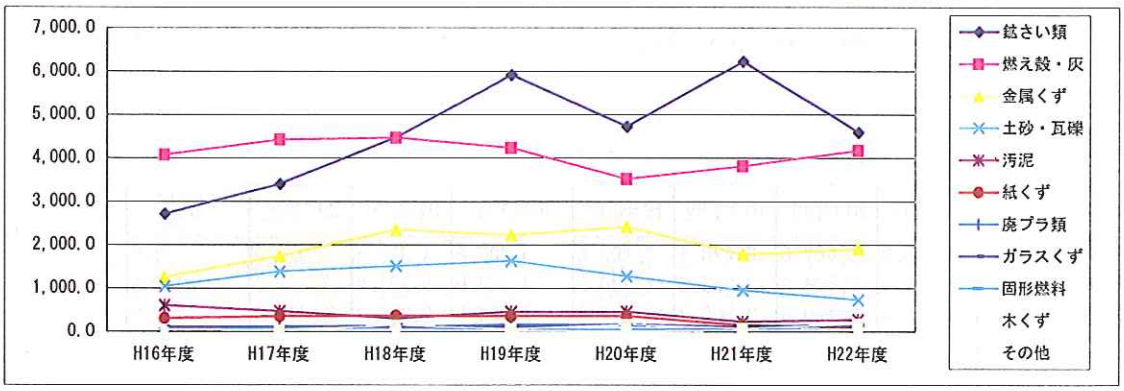
平成２２年度　循環資源海上輸送実績

平成２２年度の循環資源海上輸送実績について、概要を下記の通りご報告致します。

１．分類別実績

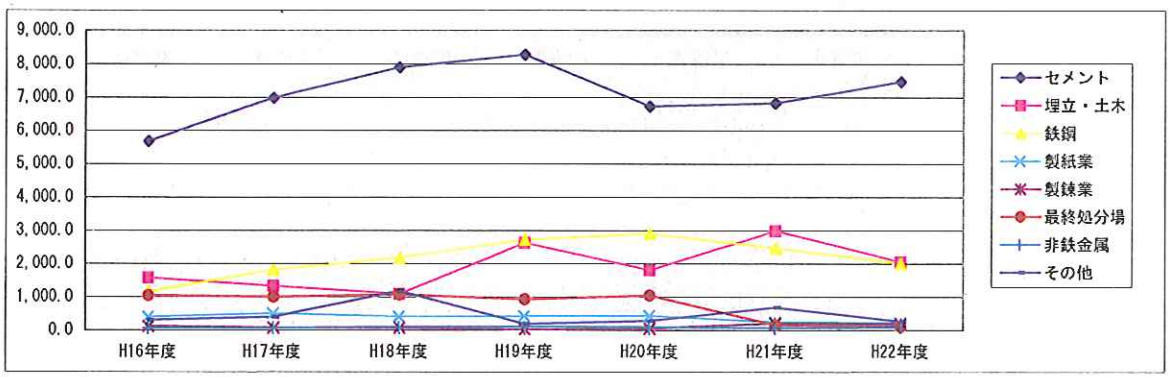
単位：千t

分　類	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	対前年増減	対前年比
鉱さい類	2,709.4	3,397.8	4,479.8	5,911.7	4,721.6	6,219.9	4,584.7	-1,635.2	74%
燃え殻・灰	4,079.1	4,425.2	4,471.6	4,235.4	3,511.2	3,811.7	4,172.6	360.9	109%
金属くず	1,256.7	1,748.3	2,354.7	2,230.2	2,420.4	1,784.4	1,908.4	124.0	107%
土砂・瓦礫	1,032.8	1,374.3	1,502.8	1,621.3	1,262.0	938.8	721.9	-216.9	77%
汚泥	602.4	469.2	295.7	452.8	450.0	225.6	269.6	44.0	120%
紙くず	301.2	348.5	363.2	346.3	352.0	138.6	99.3	-39.3	72%
廃プラ類	70.0	91.9	85.1	156.5	142.2	106.8	127.1	20.3	119%
ガラスくず	97.4	105.5	114.7	105.2	152.5	100.8	147.7	46.8	146%
固形燃料	40.1	89.0	69.6	37.8	34.3	52.4	37.0	-15.4	71%
木くず	43.8	28.9	37.5	17.3	2.8	23.7	40.8	17.1	172%
その他		23.4	138.8	48.8	153.1	69.5	171.9	102.4	247%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	15,163.4	13,202.1	13,472.2	12,281.0	-1,191.3	91%



２．受入先別実績

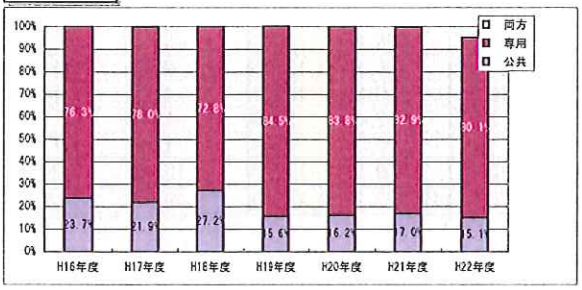
受入先	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	対前年増減	対前年比
セメント	5,666.5	6,971.2	7,884.0	8,256.1	6,706.2	6,804.6	7,451.9	647.3	110%
埋立・土木	1,565.8	1,322.7	1,082.8	2,607.1	1,791.8	2,966.0	2,033.0	-932.9	69%
鉄鋼	1,146.6	1,800.8	2,171.6	2,706.7	2,883.3	2,449.5	1,992.4	-457.1	81%
製紙業	386.8	493.6	398.4	403.7	413.3	217.9	206.3	-11.6	95%
製錬業	102.8	71.4	65.1	8.9	41.8	190.6	168.9	-21.7	89%
最終処分場	1,028.1	996.4	1,059.3	917.7	1,028.1	132.8	100.8	-32.1	76%
非鉄金属	46.9	62.3	87.9	92.5	79.9	45.3	80.3	35.0	177%
その他	289.3	383.6	1,164.4	170.7	257.9	665.6	247.3	-418.2	37%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	15,163.4	13,202.1	13,472.2	12,281.0	-1,191.3	91%



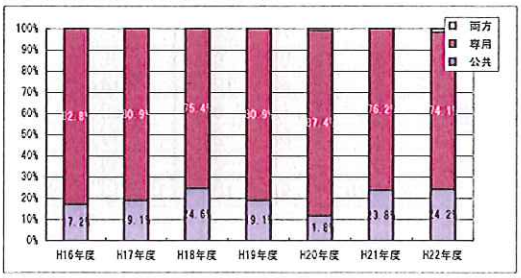
３．埠頭利用実績

埠頭利用	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	対前年増減
積地								
公共	23.7%	21.9%	27.2%	15.6%	16.2%	17.0%	15.1%	-1.9P
専用	76.3%	78.0%	72.8%	84.5%	83.8%	82.9%	80.1%	-2.8P
両方		0.1%				0.1%	1.5%	+1.4P
揚地								
公共	17.2%	19.1%	24.6%	19.1%	11.8%	23.8%	24.2%	+1.4P
専用	82.8%	80.9%	75.4%	80.9%	87.4%	76.2%	74.1%	-2.1P
両方		0.0%			0.8%		1.7%	+1.7P

積　地



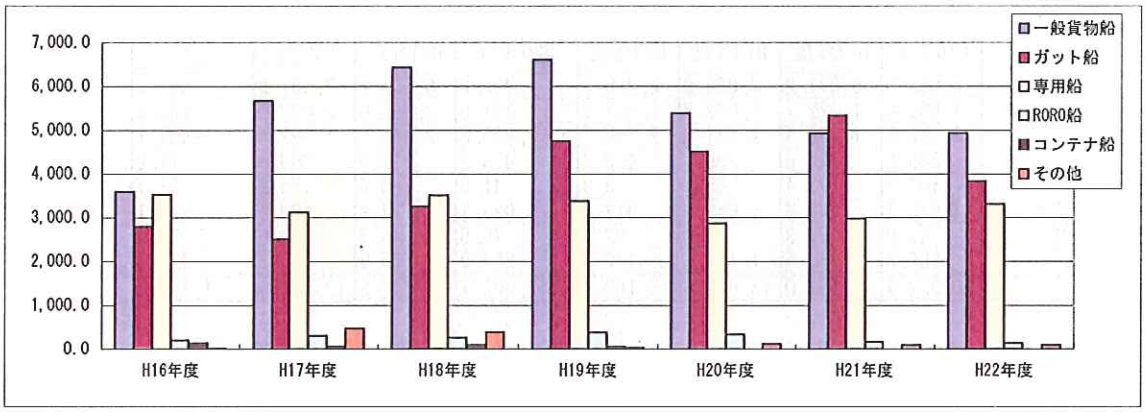
揚　地



４．船種別実績

単位：千t

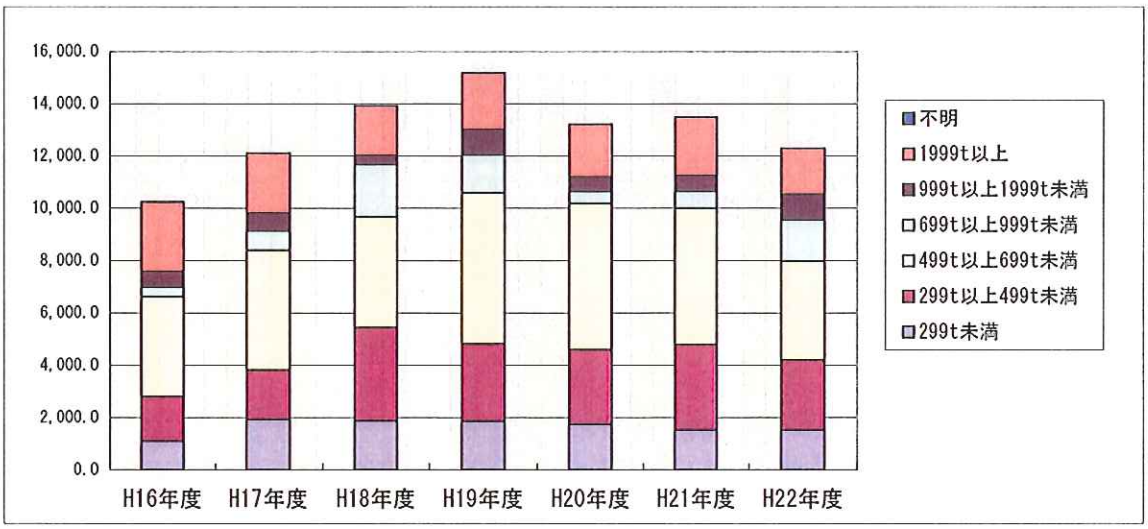
船　種	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	対前年増減	対前年比
一般貨物船	3,585.9	5,662.6	6,428.1	6,603.6	5,386.4	4,925.4	4,928.0	2.6	100%
ガット船	2,791.5	2,504.8	3,253.6	4,740.0	4,506.9	5,323.8	3,827.0	-1,496.8	72%
専用船	3,518.4	3,120.6	3,508.7	3,377.8	2,868.0	2,978.3	3,309.2	330.9	111%
RORO船	198.9	302.6	255.9	373.1	332.5	159.3	130.2	-29.1	82%
コンテナ船	134.2	50.1	84.4	46.6	0.0	0.0	1.4	1.3	3600%
その他	4.1	461.3	382.7	22.3	108.3	85.4	85.3	-0.1	100%
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	15,163.4	13,202.1	13,472.2	12,281.0	-1,191.3	91%



５．船型別実績

単位：千t

船型(G/T)	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	対前年増減	対前年比
299t未満	1,086.2	1,922.4	1,869.6	1,855.6	1,730.7	1,520.6	1,521.9	1.3	100%
299t以上499t未満	1,701.8	1,872.4	3,551.0	2,942.6	2,847.6	3,253.0	2,655.7	-597.3	82%
499t以上699t未満	3,822.9	4,591.9	4,238.7	5,788.7	5,602.8	5,224.4	3,787.5	-1,436.9	72%
699t以上999t未満	363.1	749.0	2,017.0	1,458.5	459.0	647.9	1,585.7	937.9	245%
999t以上1999t未満	591.8	656.5	326.8	954.1	540.9	582.4	964.0	381.6	166%
1999t以上	2,664.9	2,307.6	1,910.4	2,163.9	2,021.0	2,244.0	1,766.1	-477.9	79%
不明	2.1	2.2						0.0	
合計	10,232.9	12,102.0	13,913.5	15,163.4	13,202.1	13,472.2	12,281.0	-1,191.3	91%



6、分類・品目別向け先別輸送実績

千t

品目名		セメント	製鉄業(高炉)	製鉄業(電炉)	埋立・土木	最終処分場	製紙業	非鉄金属業	製錬業	その他	総計	輸送比率
	石炭灰	3,805.4	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,806.6	
	燃え殻	280.0	0.0	0.0	0.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	281.8	
	溶融飛灰	34.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.8	12.6	0.0	84.2	
燃え殻・灰 計		4,120.1	1.2	0.0	0.2	1.6	0.0	36.8	12.6	0.0	4,172.6	34.0%
		98.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.3%	0.0%	100.0%	
	製鉄スラ	2,164.0	18.5	0.0	2,019.9	5.9	0.0	0.0	119.8	0.6	4,328.8	
	鋳物砂	90.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	98.2	
	非鉄スラ	132.5	0.0	7.0	1.9	0.0	0.0	8.8	0.0	7.5	157.6	
鉱さい類 計		2,386.9	18.5	7.0	2,021.8	5.9	0.0	16.6	119.8	8.1	4,584.7	37.3%
		52.1%	0.4%	0.2%	44.1%	0.1%	0.0%	0.4%	2.6%	0.2%	100.0%	
	下水汚泥	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	
	建設汚泥	122.7	0.0	0.0	0.0	46.0	0.0	0.0	0.0	0.0	168.7	
	工業汚泥	73.1	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	24.0	0.6	100.6	
汚泥 計		196.2	0.0	0.0	0.0	48.9	0.0	0.0	24.0	0.6	269.6	2.2%
		72.8%	0.0%	0.0%	0.0%	18.1%	0.0%	0.0%	8.9%	0.2%	100.0%	
	鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	0.0	1,203.0	666.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1,870.6	
	廃自動車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	
	非鉄ｽｸﾗｯﾌ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.9	10.4	0.0	37.3	
金属くず 計		0.0	1,203.0	666.9	0.0	0.0	0.0	26.9	10.4	1.2	1,908.4	15.5%
		0.0%	63.0%	34.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.5%	0.1%	100.0%	
	ｺﾝｸﾘｰﾄく	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	
	汚染土壌	167.0	0.0	0.0	0.0	43.7	0.0	0.0	0.0	0.0	210.6	
	建設発生	510.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	510.5	
土砂・瓦礫 計		677.5	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	721.9	5.9%
		93.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	古紙	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.8	0.0	0.0	8.5	99.3	
紙くず 計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.8	0.0	0.0	8.5	99.3	0.8%
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.4%	0.0%	0.0%	8.6%	100.0%	
	ガラスく	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	135.7	147.7	
	陶磁器く	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ガラスくず 計		12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	135.7	147.7	1.2%
		8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%	100.0%	
	廃タイヤ	0.0	47.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.7	
	廃プラ	44.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.9	79.4	
廃ﾌﾟﾗ類 計		44.5	47.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.9	127.1	1.0%
		35.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.5%	100.0%	
	ＲＤＦ	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	35.5	0.0	0.0	0.0	37.0	
固形燃料 計		0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	35.5	0.0	0.0	0.0	37.0	0.3%
		0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	建設廃材	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	木くず	6.2	0.0	0.0	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	40.8	
木くず 計		6.2	0.0	0.0	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	40.8	0.3%
		15.2%	0.0%	0.0%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	61.3%	100.0%	
	その他	8.5	48.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	2.0	33.3	171.9	
その他 計		8.5	48.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	2.0	33.3	171.9	1.4%
		4.9%	27.9%	0.0%	0.0%	0.0%	46.5%	0.0%	1.2%	19.4%	100.0%	
総計		7,451.9	1,318.4	673.9	2,033.0	100.8	206	80.3	168.9	247.3	12,281.0	100.0%
		60.7%	10.7%	5.5%	16.6%	0.8%	1.7%	0.7%	1.4%	2.0%	100.0%	

（資料編）

循環資源の海上輸送実績報告（平成２２年度実績）関連資料

分類及び品目別、都道府県別の輸送量と比率

平成２２年９月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
新規物流ワーキンググループ
（静脈物流分科会）

１．分類及び品目別、都道府県間の輸送

①　分類毎の都道府県間の輸送量上位航路

分類１	鉱さい類	（製鉄スラグ、非鉄スラグ、鋳物砂）	1
分類２	廃プラ類	（廃プラ、廃タイヤ）	1
分類３	汚　　泥	（建設汚泥、下水汚泥、工業汚泥）	2
分類４	燃え殻・灰	（石炭灰、溶融飛灰、燃え殻）	2
分類５	金属くず	（鉄スクラップ、非鉄スクラップ、廃自動車）	3
分類６	固形燃料	（RDF：廃棄物固形燃料）	3
分類７	木くず	（建設廃材、チップ）	4
分類８	土砂・瓦礫	（建設発生土、汚染土壌、コンクリートくず）	4
分類９	紙くず	（古紙）	5
分類１０	ガラスくず	（ガラスくず、陶磁器くず）	5

②　主な品目の都道府県間の輸送量上位航路

品目１	製鉄スラグ	6
品目２	非鉄スラグ	6
品目３	鋳物砂	7
品目４	廃プラ	7
品目５	廃タイヤ	8
品目６	建設汚泥	8
品目７	下水汚泥	9
品目８	工業汚泥	9
品目９	石炭灰	10
品目１０	溶融飛灰	10
品目１１	燃え殻	11
品目１２	鉄スクラップ	11
品目１３	非鉄スクラップ	12
品目１４	廃自動車	12
品目１５	RDF（廃棄物固形燃料）	13
品目１７	チップ	13
品目１８	建設発生土	14
品目１９	汚染土壌	14
品目２０	コンクリートくず	15
品目２１	古紙	15
品目２２	ガラスくず	16

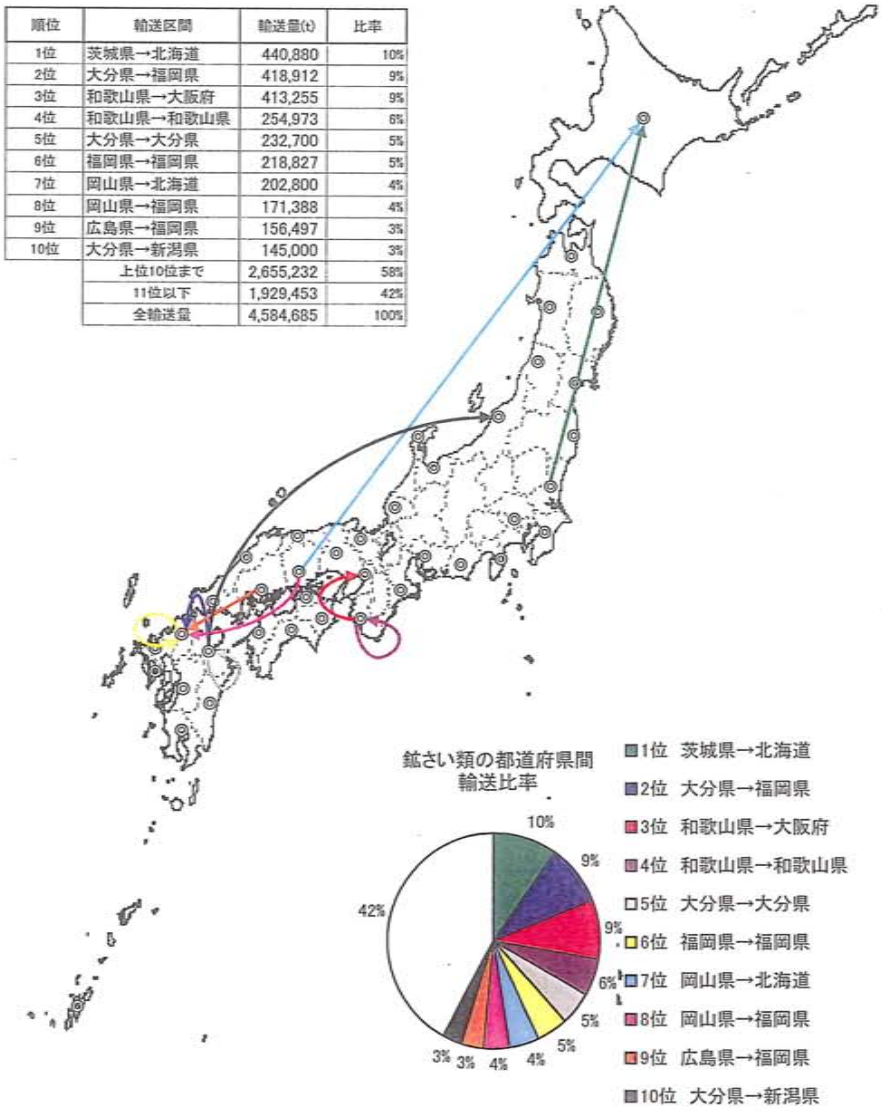
＊「品目１６「建設廃材」品目２３「陶器くず」については今年度該当なし

③　各地域で搬出入される循環資源量
各地域で搬出入される循環資源量 16
北海道から各地域に搬出される循環資源量 17
各地域から北海道に搬入される循環資源量 17
東北地方から各地域に搬出される循環資源量 17
各地域から東北地方に搬入される循環資源量 17
北信越地方から各地域に搬出される循環資源量 18
各地域から北信越地方に搬入される循環資源量 18
関東地方から各地域に搬出される循環資源量 18
各地域から関東地方に搬入される循環資源量 18
中部地方から各地域に搬出される循環資源量 19
各地域から中部地方に搬入される循環資源量 19
近畿地方から各地域に搬出される循環資源量 19
各地域から近畿地方に搬入される循環資源量 19
中国地方から各地域に搬出される循環資源量 20
各地域から中国地方に搬入される循環資源量 20
四国地方から各地域に搬出される循環資源量 20
各地域から四国地方に搬入される循環資源量 20
九州地方から各地域に搬出される循環資源量 21
各地域から九州地方に搬入される循環資源量 21
沖縄から各地域に搬出される循環資源量 21
各地域から沖縄に搬入される循環資源量 21

２．リサイクルポート指定港（２２港） 22

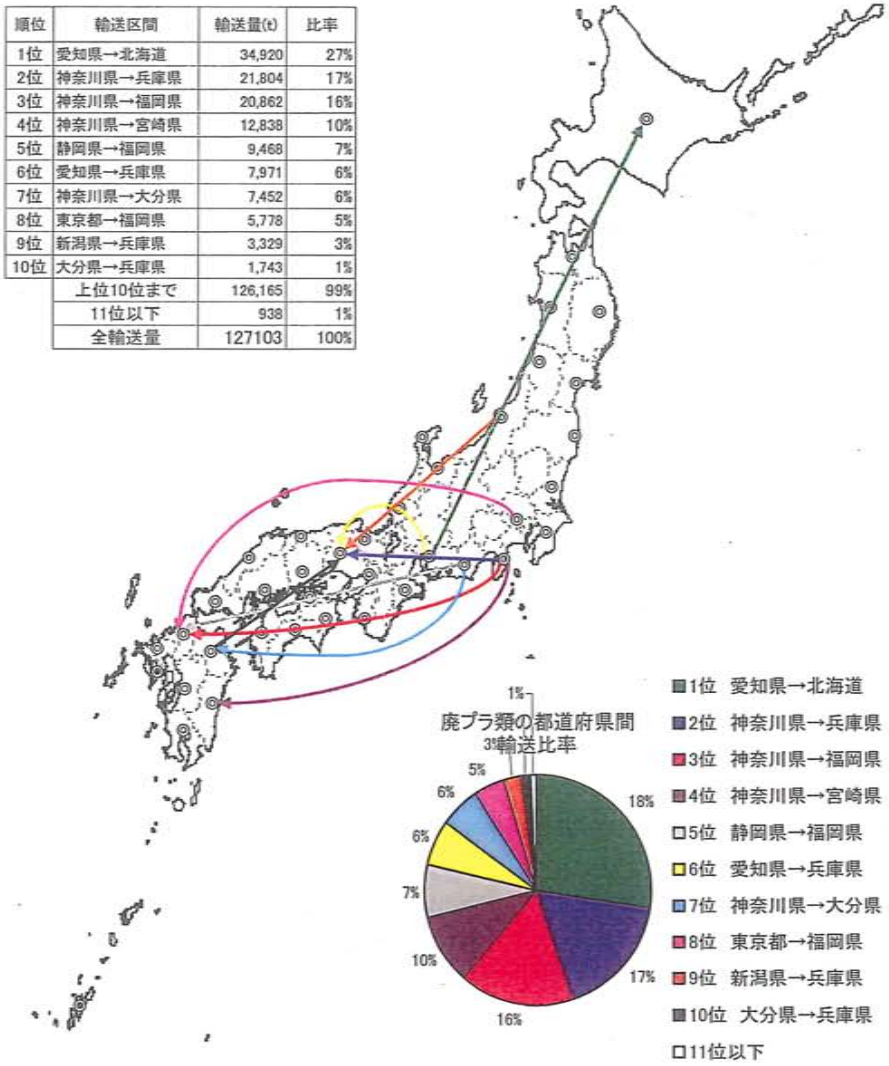
分類1. 鉱さい類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	茨城県→北海道	440,880	10%
2位	大分県→福岡県	418,912	9%
3位	和歌山県→大阪府	413,255	9%
4位	和歌山県→和歌山県	254,973	6%
5位	大分県→大分県	232,700	5%
6位	福岡県→福岡県	218,827	5%
7位	岡山県→北海道	202,800	4%
8位	岡山県→福岡県	171,388	4%
9位	広島県→福岡県	156,497	3%
10位	大分県→新潟県	145,000	3%
	上位10位まで	2,655,232	58%
	11位以下	1,929,453	42%
	全輸送量	4,584,685	100%



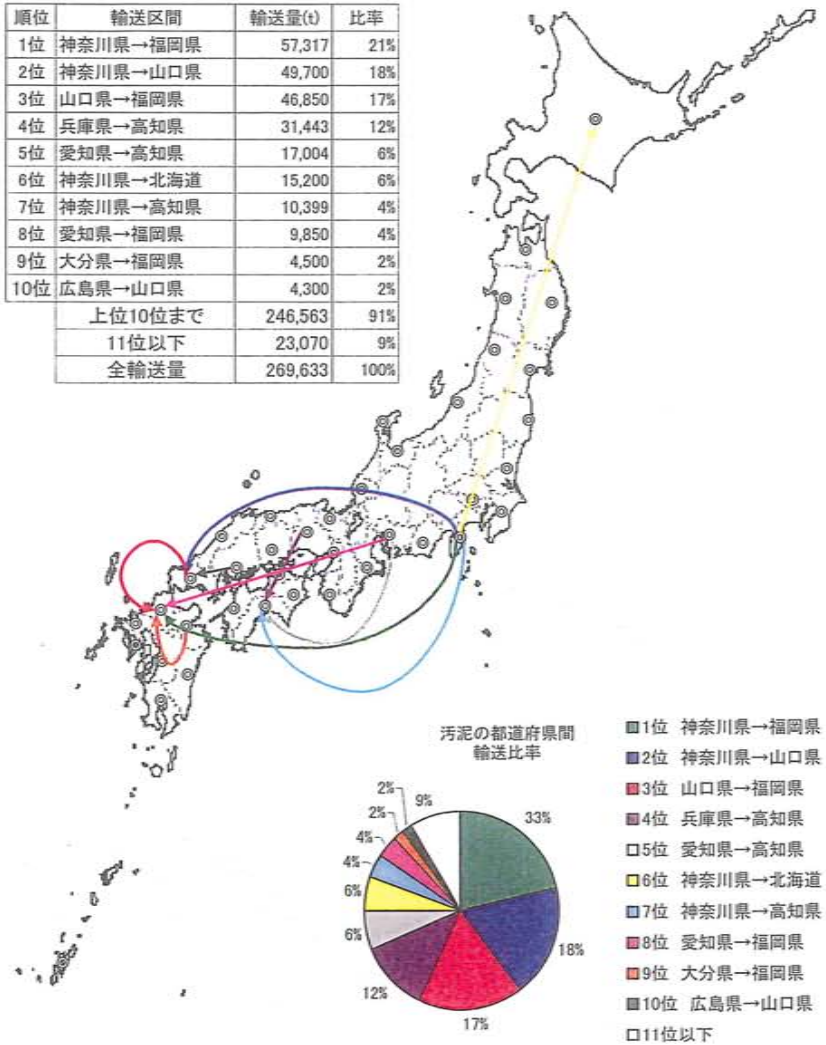
分類2. 廃プラ類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→北海道	34,920	27%
2位	神奈川県→兵庫県	21,804	17%
3位	神奈川県→福岡県	20,862	16%
4位	神奈川県→宮崎県	12,838	10%
5位	静岡県→福岡県	9,468	7%
6位	愛知県→兵庫県	7,971	6%
7位	神奈川県→大分県	7,452	6%
8位	東京都→福岡県	5,778	5%
9位	新潟県→兵庫県	3,329	3%
10位	大分県→兵庫県	1,743	1%
	上位10位まで	126,165	99%
	11位以下	938	1%
	全輸送量	127103	100%



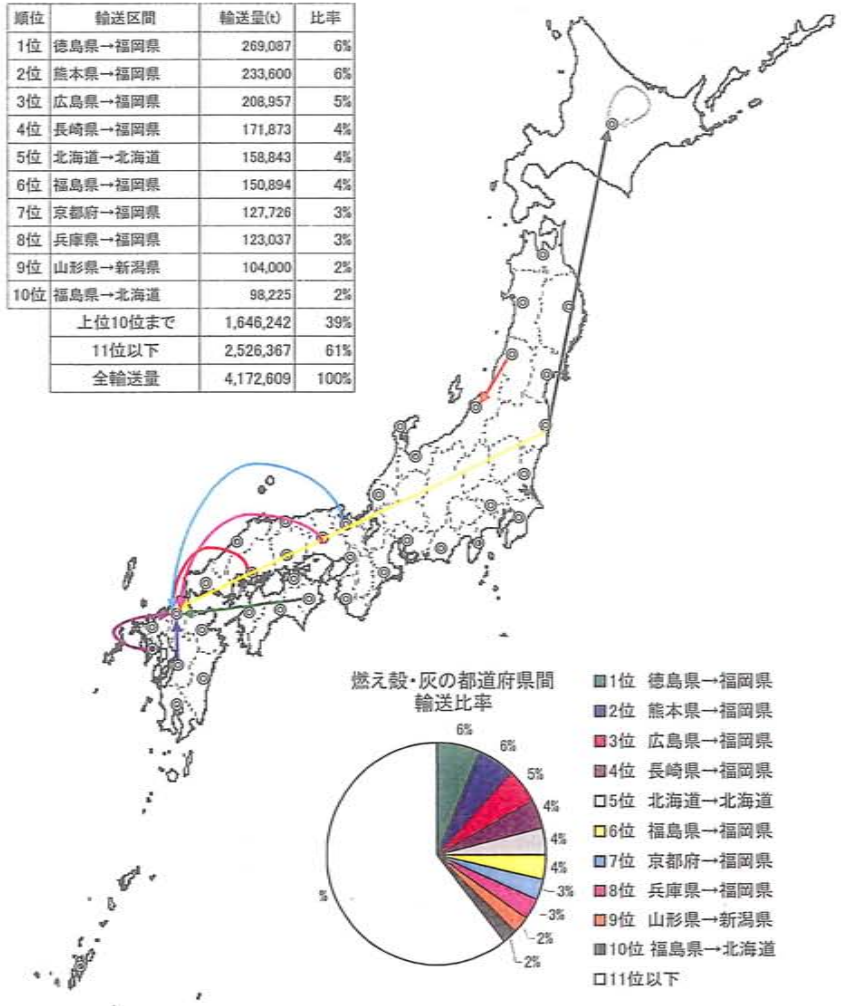
分類3. 汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→福岡県	57,317	21%
2位	神奈川県→山口県	49,700	18%
3位	山口県→福岡県	46,850	17%
4位	兵庫県→高知県	31,443	12%
5位	愛知県→高知県	17,004	6%
6位	神奈川県→北海道	15,200	6%
7位	神奈川県→高知県	10,399	4%
8位	愛知県→福岡県	9,850	4%
9位	大分県→福岡県	4,500	2%
10位	広島県→山口県	4,300	2%
	上位10位まで	246,563	91%
	11位以下	23,070	9%
	全輸送量	269,633	100%



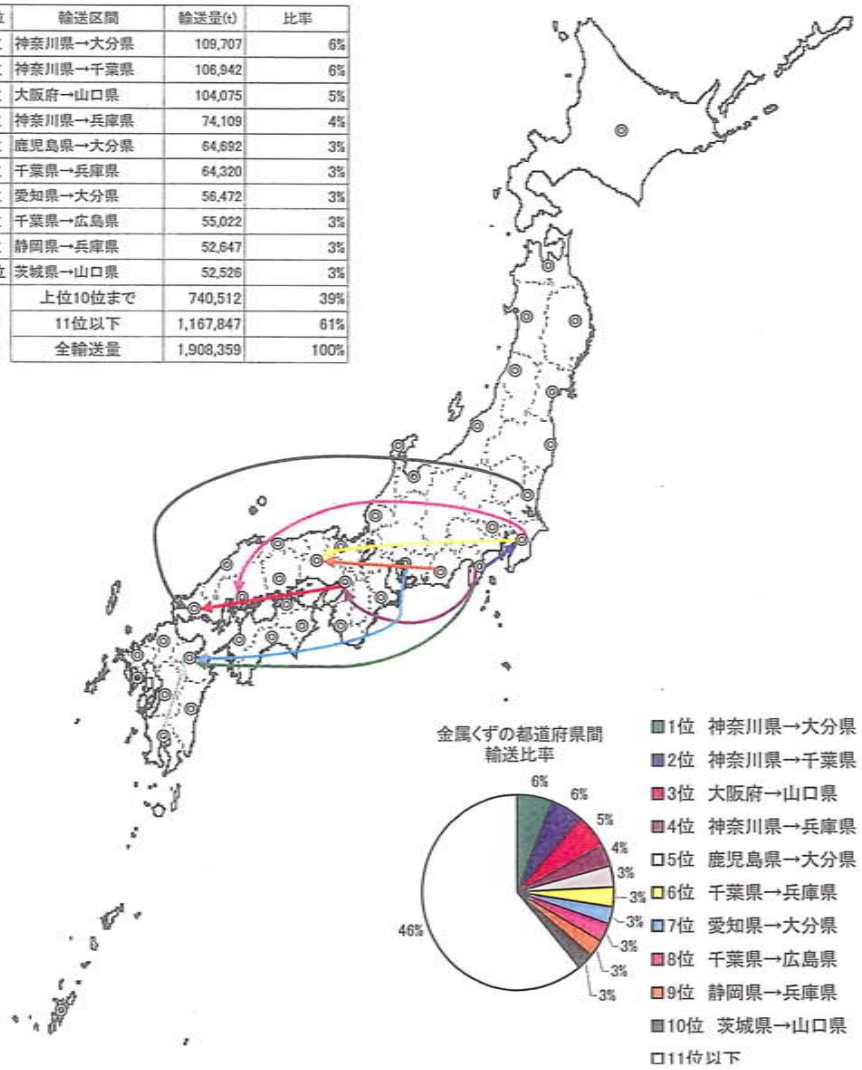
分類4. 燃え殻・灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	徳島県→福岡県	269,087	6%
2位	熊本県→福岡県	233,600	6%
3位	広島県→福岡県	208,957	5%
4位	長崎県→福岡県	171,873	4%
5位	北海道→北海道	158,843	4%
6位	福島県→福岡県	150,894	4%
7位	京都府→福岡県	127,726	3%
8位	兵庫県→福岡県	123,037	3%
9位	山形県→新潟県	104,000	2%
10位	福島県→北海道	98,225	2%
	上位10位まで	1,646,242	39%
	11位以下	2,526,367	61%
	全輸送量	4,172,609	100%



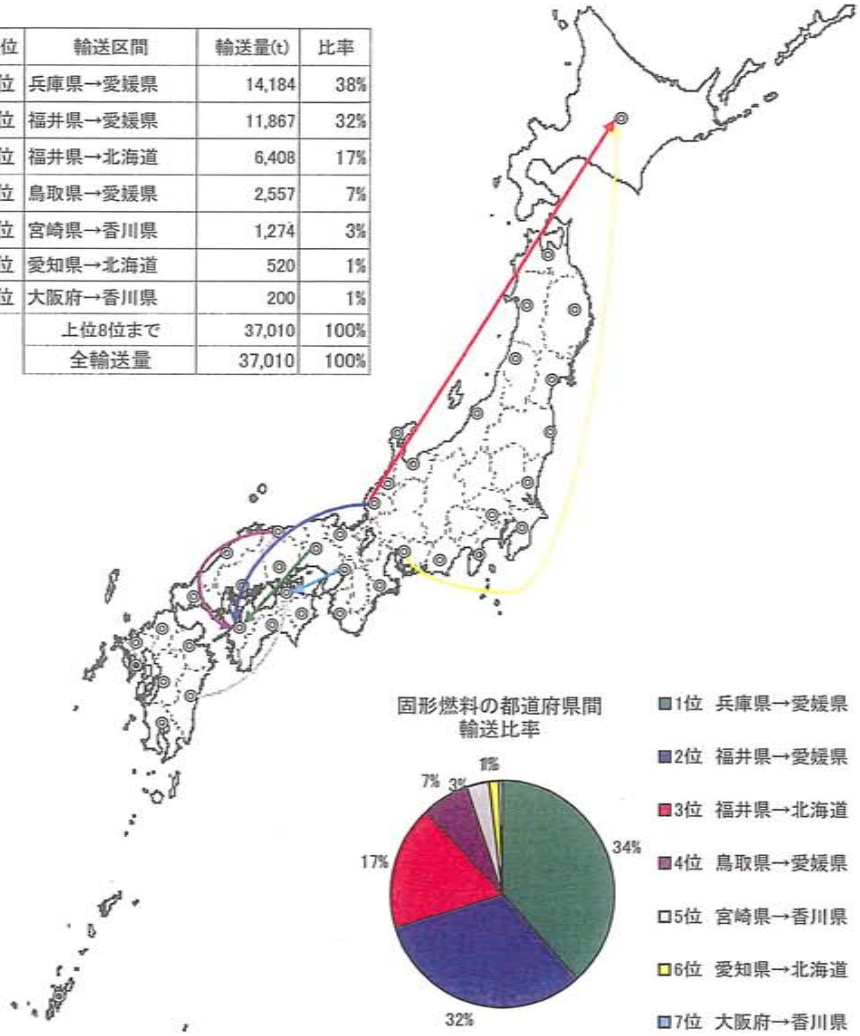
分類5. 金属くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→大分県	109,707	6%
2位	神奈川県→千葉県	106,942	6%
3位	大阪府→山口県	104,075	5%
4位	神奈川県→兵庫県	74,109	4%
5位	鹿児島県→大分県	64,692	3%
6位	千葉県→兵庫県	64,320	3%
7位	愛知県→大分県	56,472	3%
8位	千葉県→広島県	55,022	3%
9位	静岡県→兵庫県	52,647	3%
10位	茨城県→山口県	52,526	3%
	上位10位まで	740,512	39%
	11位以下	1,167,847	61%
	全輸送量	1,908,359	100%



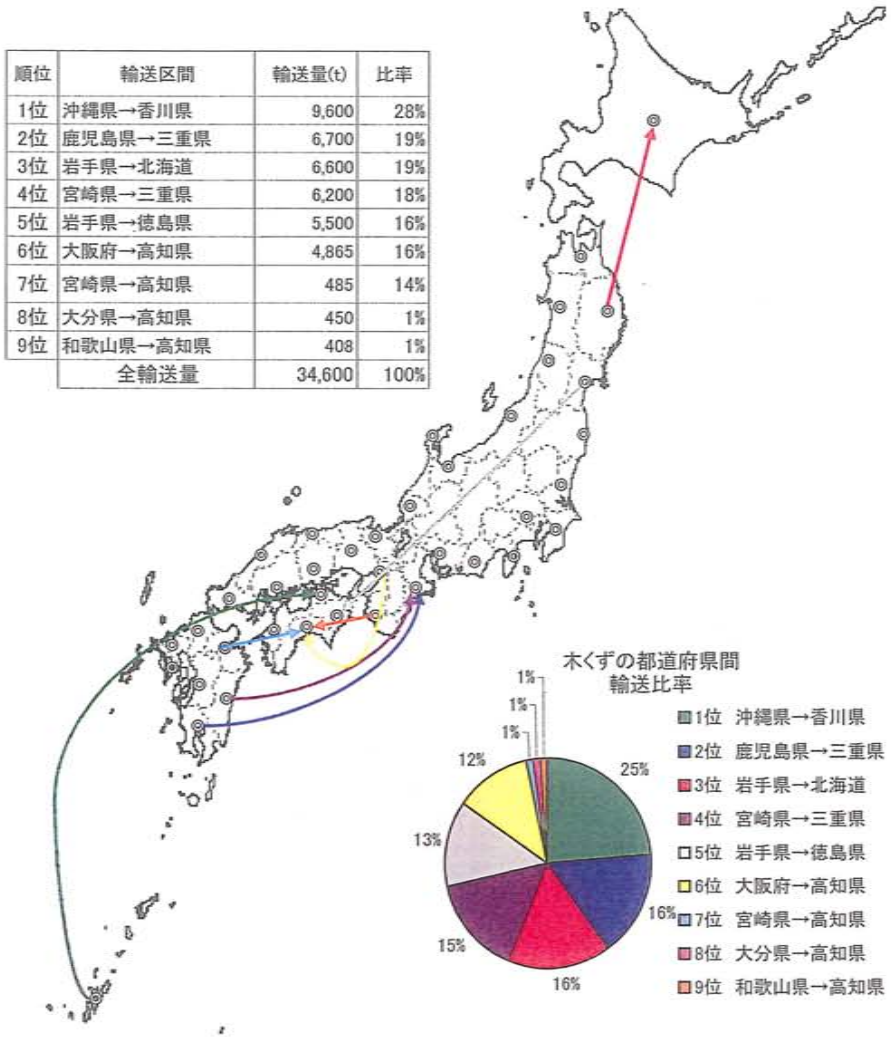
分類6. 固形燃料の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県→愛媛県	14,184	38%
2位	福井県→愛媛県	11,867	32%
3位	福井県→北海道	6,408	17%
4位	鳥取県→愛媛県	2,557	7%
5位	宮崎県→香川県	1,274	3%
6位	愛知県→北海道	520	1%
7位	大阪府→香川県	200	1%
	上位8位まで	37,010	100%
	全輸送量	37,010	100%



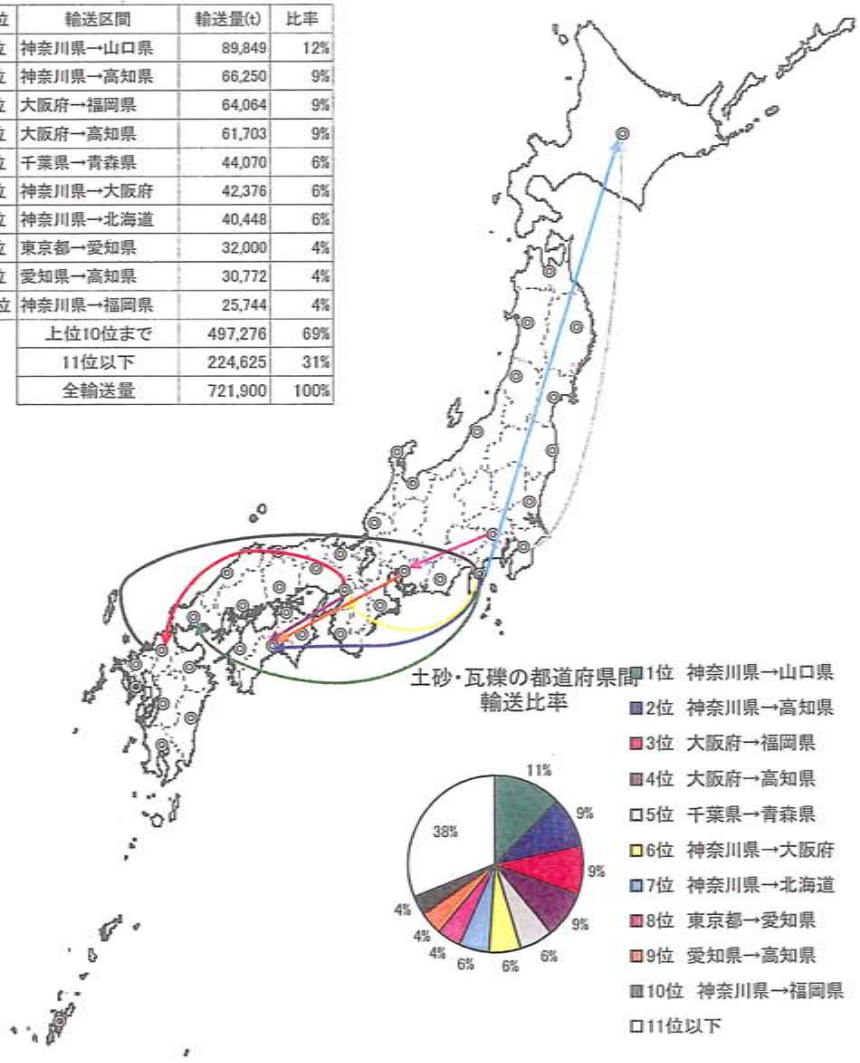
分類7. 木くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	沖縄県→香川県	9,600	28%
2位	鹿児島県→三重県	6,700	19%
3位	岩手県→北海道	6,600	19%
4位	宮崎県→三重県	6,200	18%
5位	岩手県→徳島県	5,500	16%
6位	大阪府→高知県	4,865	16%
7位	宮崎県→高知県	485	14%
8位	大分県→高知県	450	1%
9位	和歌山県→高知県	408	1%
	全輸送量	34,600	100%



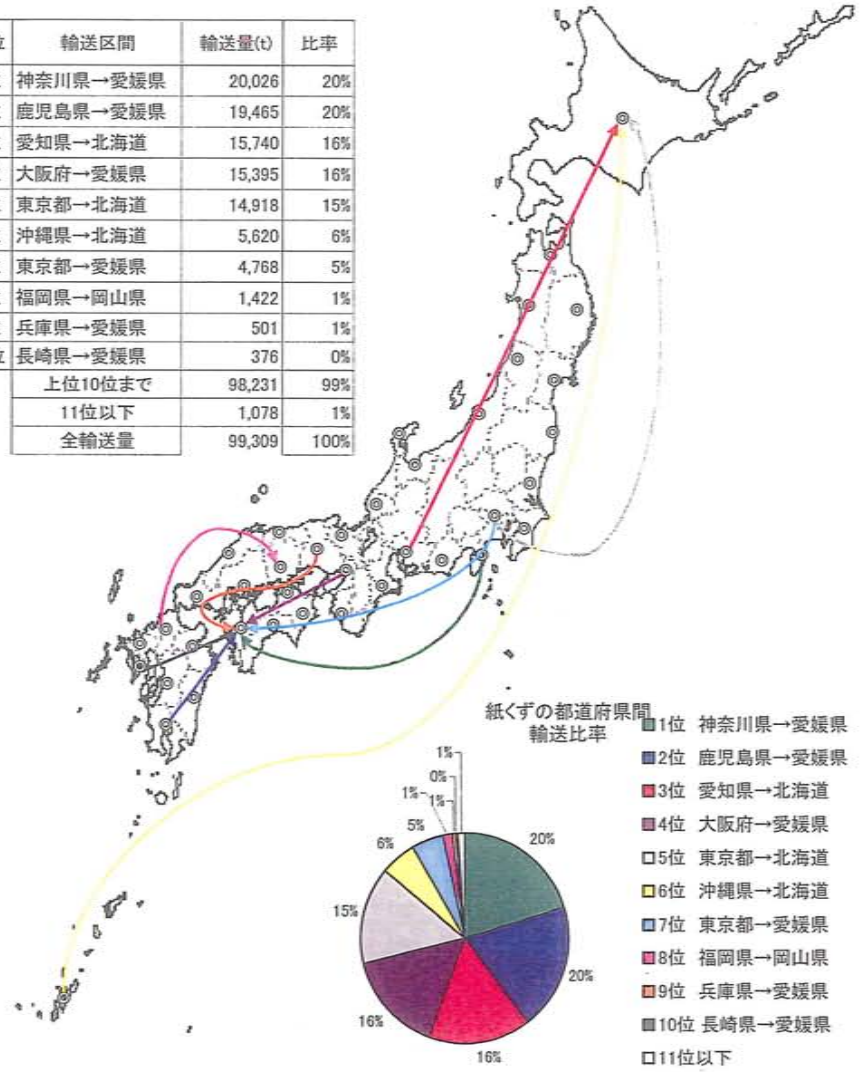
分類8. 土砂・瓦礫の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→山口県	89,849	12%
2位	神奈川県→高知県	66,250	9%
3位	大阪府→福岡県	64,064	9%
4位	大阪府→高知県	61,703	9%
5位	千葉県→青森県	44,070	6%
6位	神奈川県→大阪府	42,376	6%
7位	神奈川県→北海道	40,448	6%
8位	東京都→愛知県	32,000	4%
9位	愛知県→高知県	30,772	4%
10位	神奈川県→福岡県	25,744	4%
	上位10位まで	497,276	69%
	11位以下	224,625	31%
	全輸送量	721,900	100%



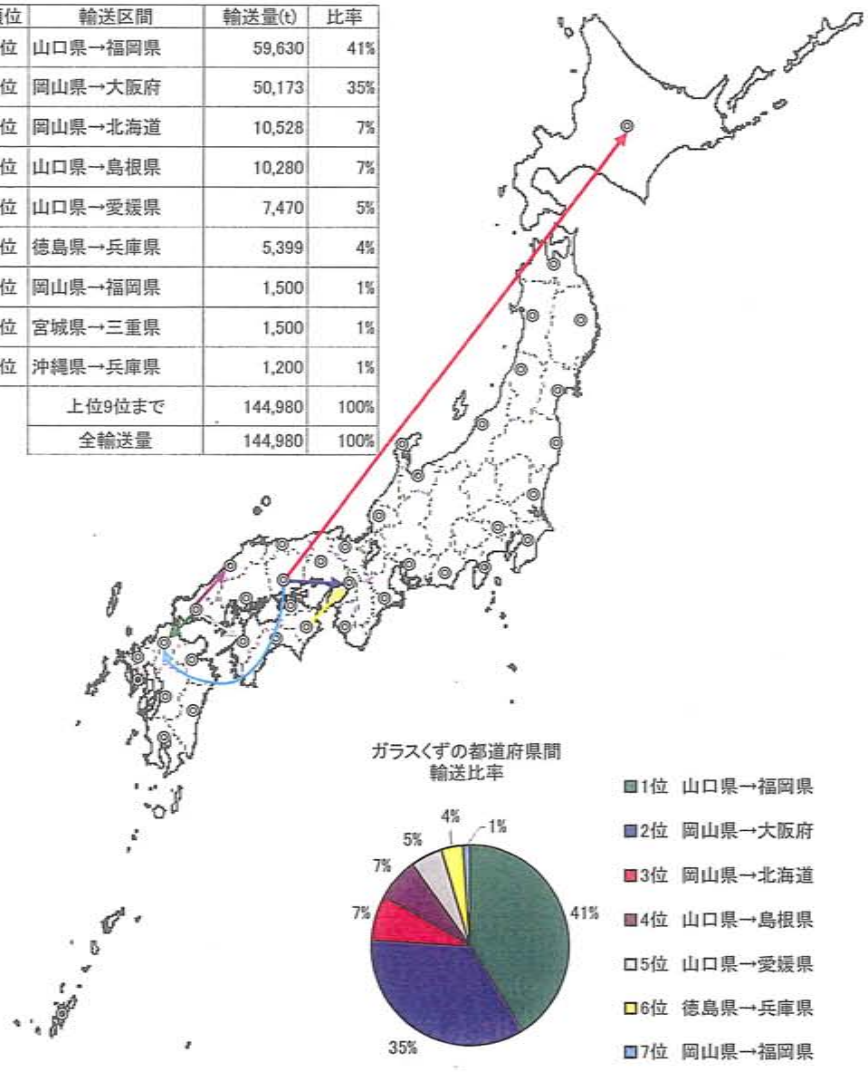
分類9. 紙くずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→愛媛県	20,026	20%
2位	鹿児島県→愛媛県	19,465	20%
3位	愛知県→北海道	15,740	16%
4位	大阪府→愛媛県	15,395	16%
5位	東京都→北海道	14,918	15%
6位	沖縄県→北海道	5,620	6%
7位	東京都→愛媛県	4,768	5%
8位	福岡県→岡山県	1,422	1%
9位	兵庫県→愛媛県	501	1%
10位	長崎県→愛媛県	376	0%
	上位10位まで	98,231	99%
	11位以下	1,078	1%
	全輸送量	99,309	100%



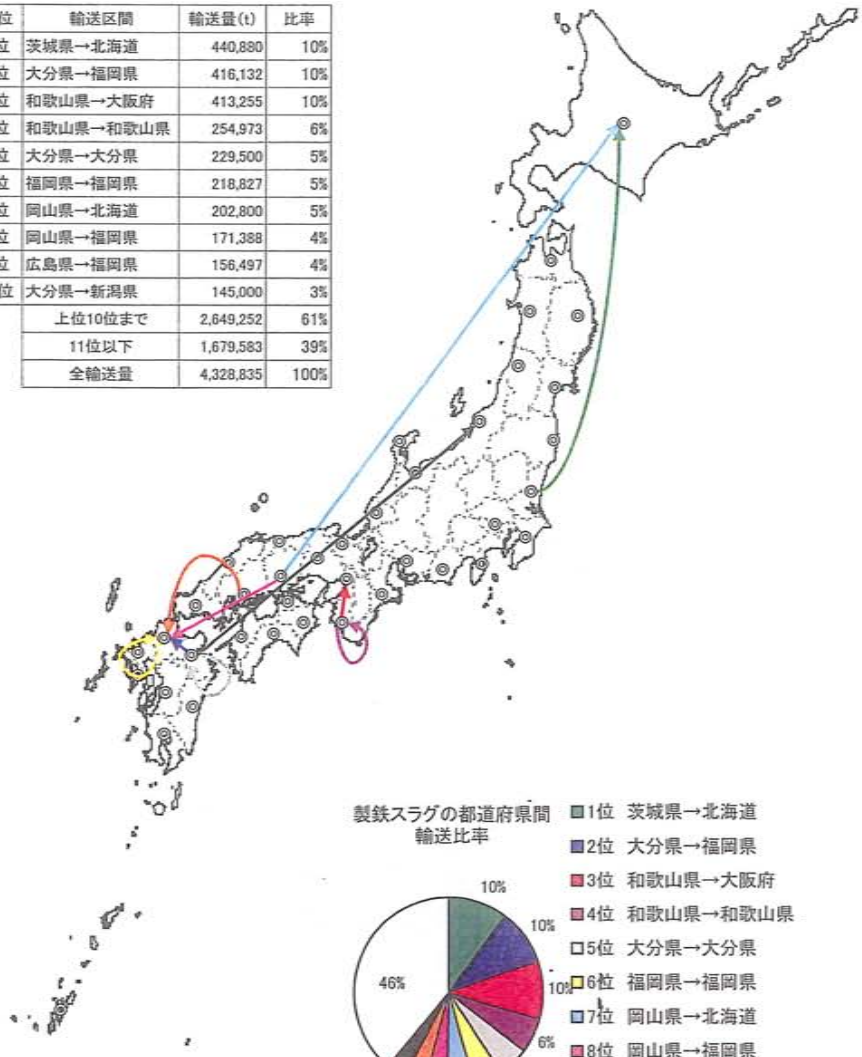
分類10. ガラスくずの都道府県間別の輸送量と比率

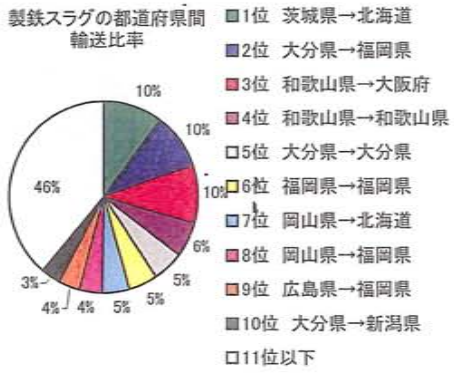
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県→福岡県	59,630	41%
2位	岡山県→大阪府	50,173	35%
3位	岡山県→北海道	10,528	7%
4位	山口県→島根県	10,280	7%
5位	山口県→愛媛県	7,470	5%
6位	徳島県→兵庫県	5,399	4%
7位	岡山県→福岡県	1,500	1%
8位	宮城県→三重県	1,500	1%
9位	沖縄県→兵庫県	1,200	1%
	上位9位まで	144,980	100%
	全輸送量	144,980	100%



品目1. 製鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

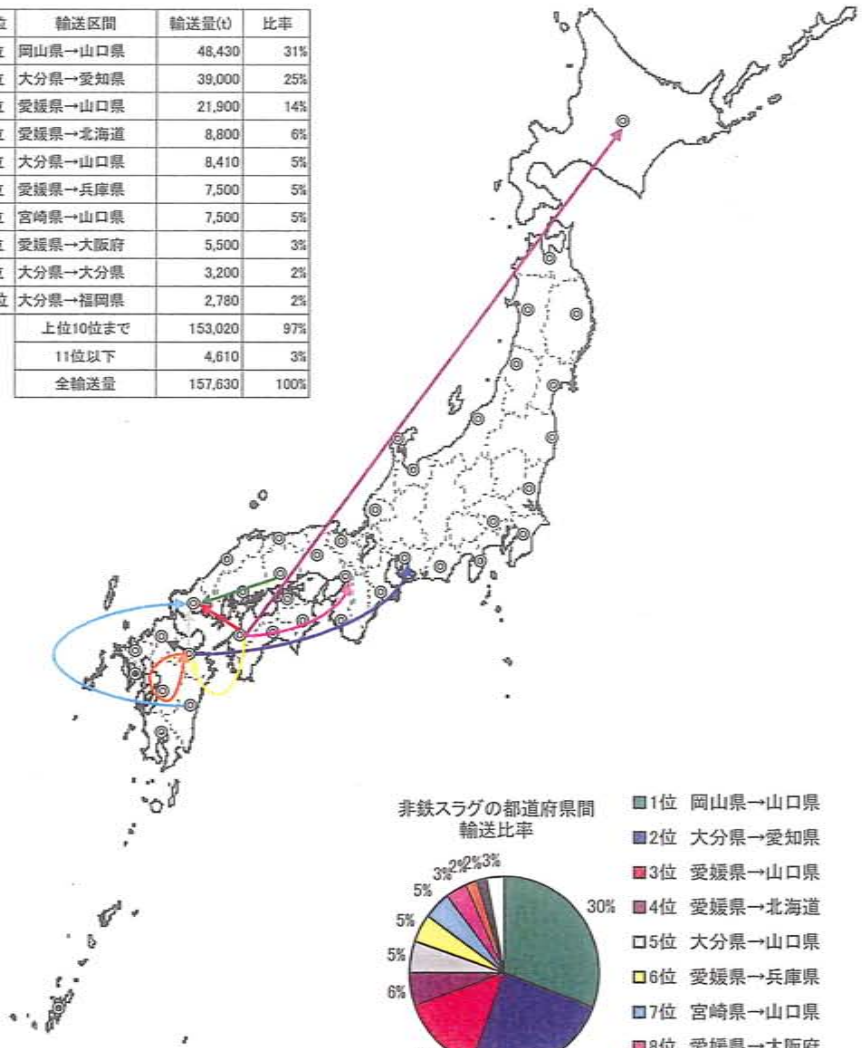
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	茨城県→北海道	440,880	10%
2位	大分県→福岡県	416,132	10%
3位	和歌山県→大阪府	413,255	10%
4位	和歌山県→和歌山県	254,973	6%
5位	大分県→大分県	229,500	5%
6位	福岡県→福岡県	218,827	5%
7位	岡山県→北海道	202,800	5%
8位	岡山県→福岡県	171,388	4%
9位	広島県→福岡県	156,497	4%
10位	大分県→新潟県	145,000	3%
	上位10位まで	2,649,252	61%
	11位以下	1,679,583	39%
	全輸送量	4,328,835	100%

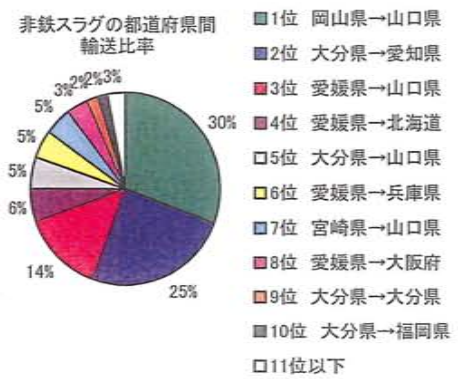




品目2. 非鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

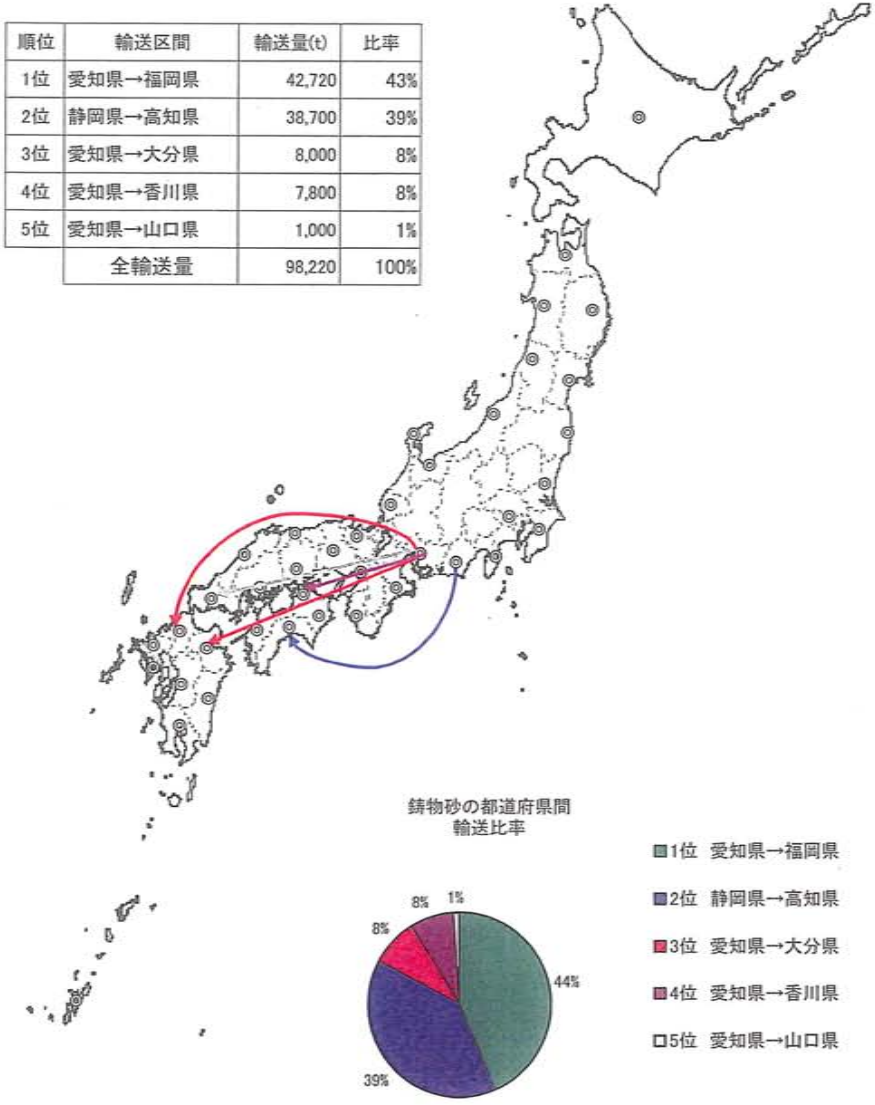
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県→山口県	48,430	31%
2位	大分県→愛知県	39,000	25%
3位	愛媛県→山口県	21,900	14%
4位	愛媛県→北海道	8,800	6%
5位	大分県→山口県	8,410	5%
6位	愛媛県→兵庫県	7,500	5%
7位	宮崎県→山口県	7,500	5%
8位	愛媛県→大阪府	5,500	3%
9位	大分県→大分県	3,200	2%
10位	大分県→福岡県	2,780	2%
	上位10位まで	153,020	97%
	11位以下	4,610	3%
	全輸送量	157,630	100%





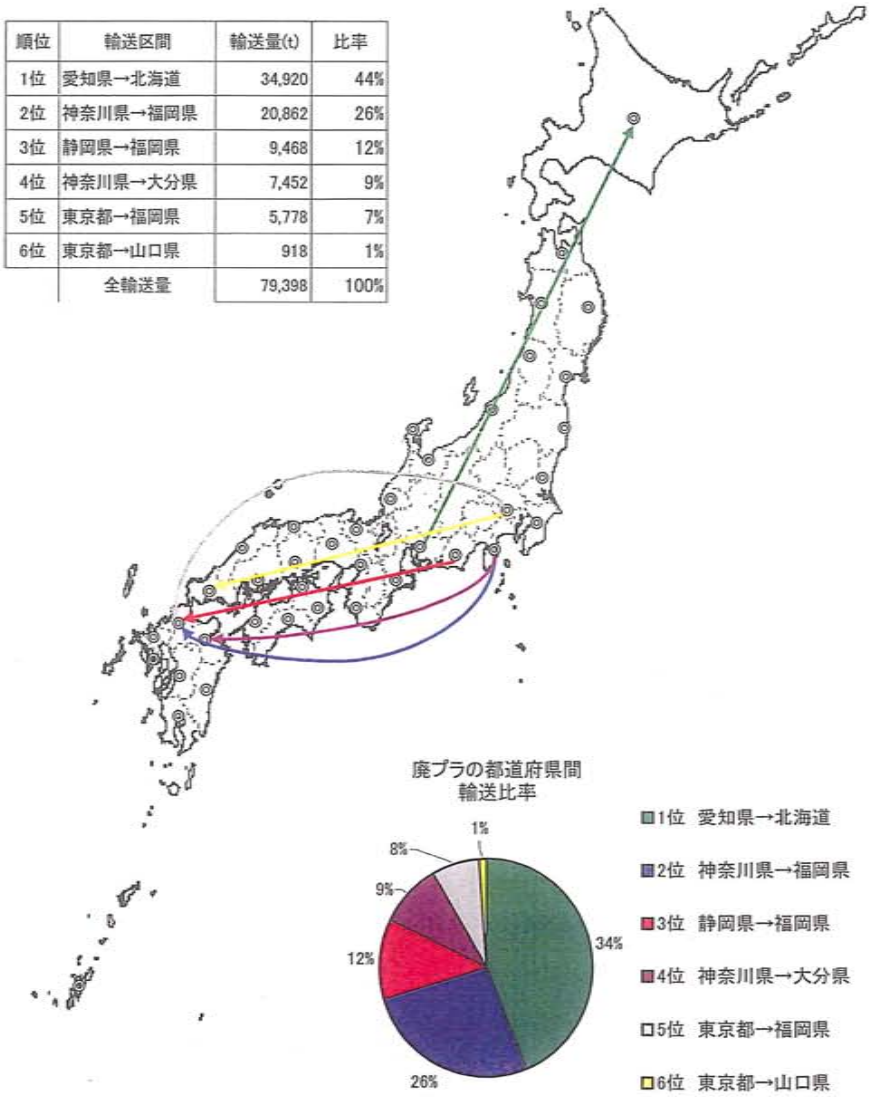
品目3. 鋳物砂の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→福岡県	42,720	43%
2位	静岡県→高知県	38,700	39%
3位	愛知県→大分県	8,000	8%
4位	愛知県→香川県	7,800	8%
5位	愛知県→山口県	1,000	1%
	全輸送量	98,220	100%



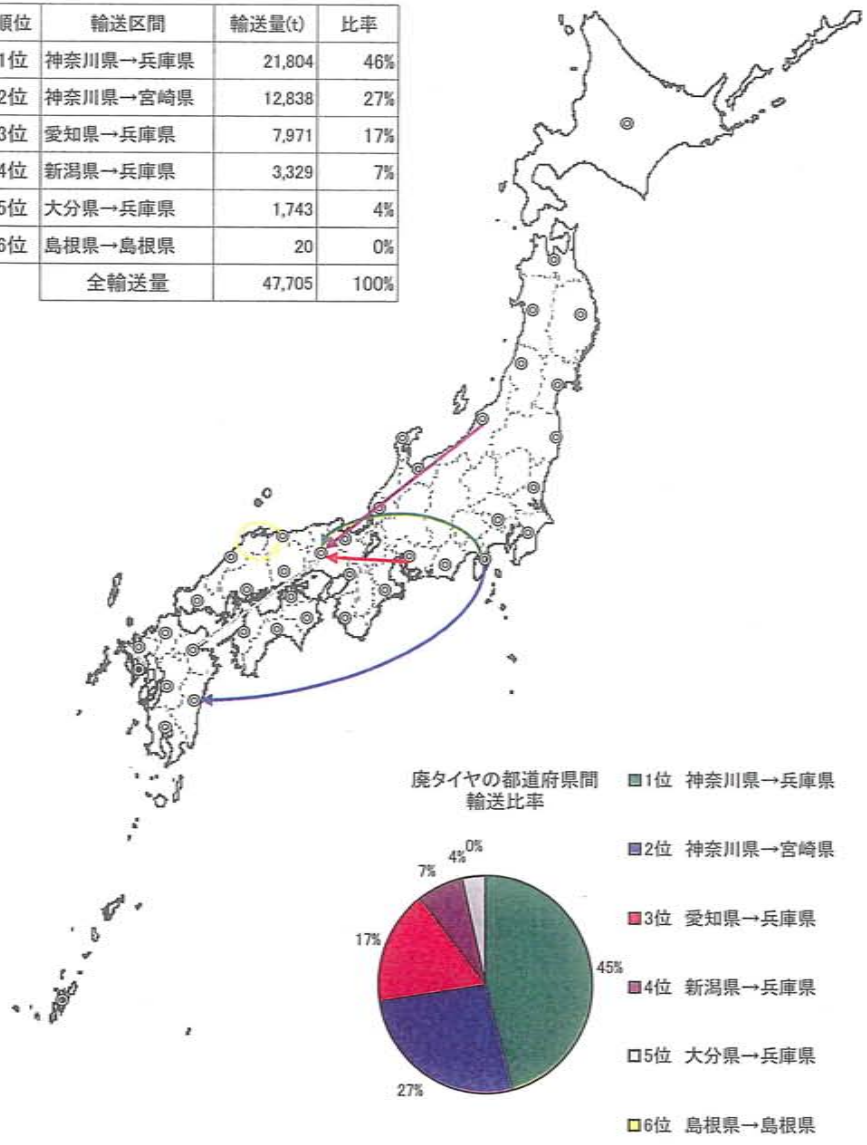
品目4. 廃プラの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→北海道	34,920	44%
2位	神奈川県→福岡県	20,862	26%
3位	静岡県→福岡県	9,468	12%
4位	神奈川県→大分県	7,452	9%
5位	東京都→福岡県	5,778	7%
6位	東京都→山口県	918	1%
	全輸送量	79,398	100%



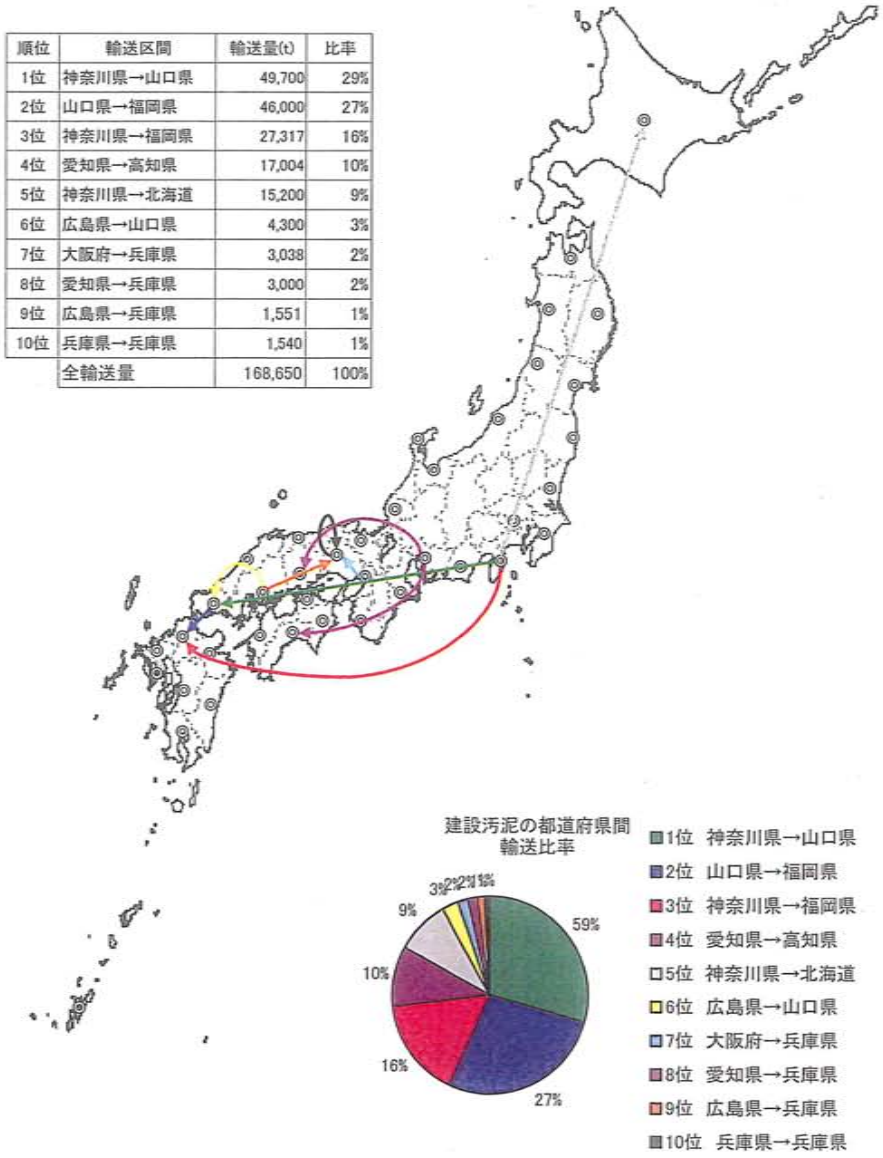
品目5. 廃タイヤの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→兵庫県	21,804	46%
2位	神奈川県→宮崎県	12,838	27%
3位	愛知県→兵庫県	7,971	17%
4位	新潟県→兵庫県	3,329	7%
5位	大分県→兵庫県	1,743	4%
6位	島根県→島根県	20	0%
	全輸送量	47,705	100%



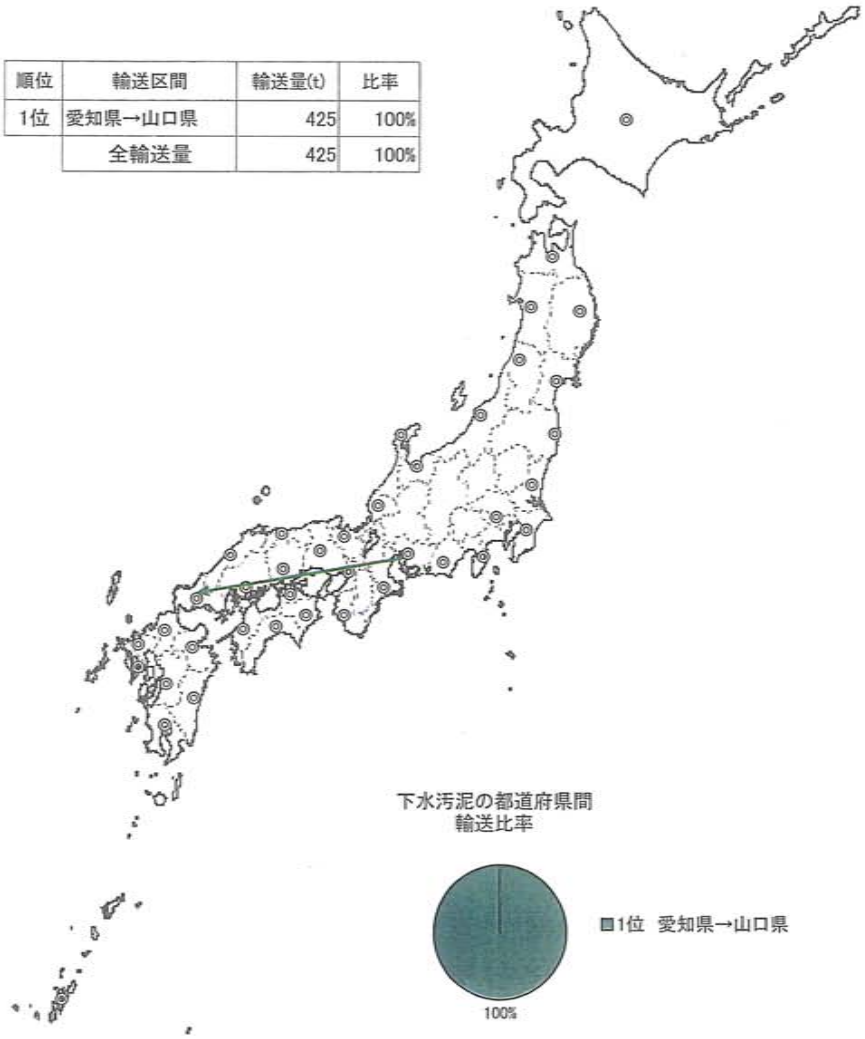
品目6. 建設汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→山口県	49,700	29%
2位	山口県→福岡県	46,000	27%
3位	神奈川県→福岡県	27,317	16%
4位	愛知県→高知県	17,004	10%
5位	神奈川県→北海道	15,200	9%
6位	広島県→山口県	4,300	3%
7位	大阪府→兵庫県	3,038	2%
8位	愛知県→兵庫県	3,000	2%
9位	広島県→兵庫県	1,551	1%
10位	兵庫県→兵庫県	1,540	1%
	全輸送量	168,650	100%



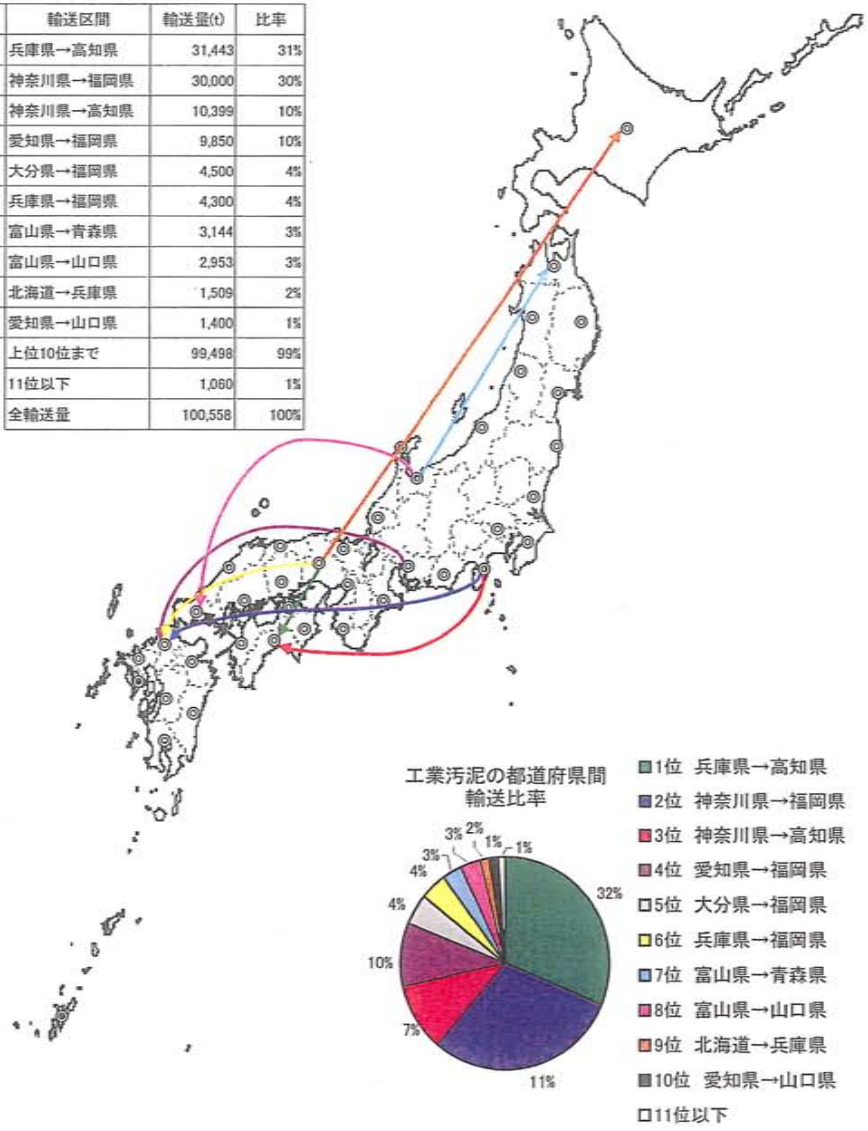
品目7. 下水汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→山口県	425	100%
	全輸送量	425	100%



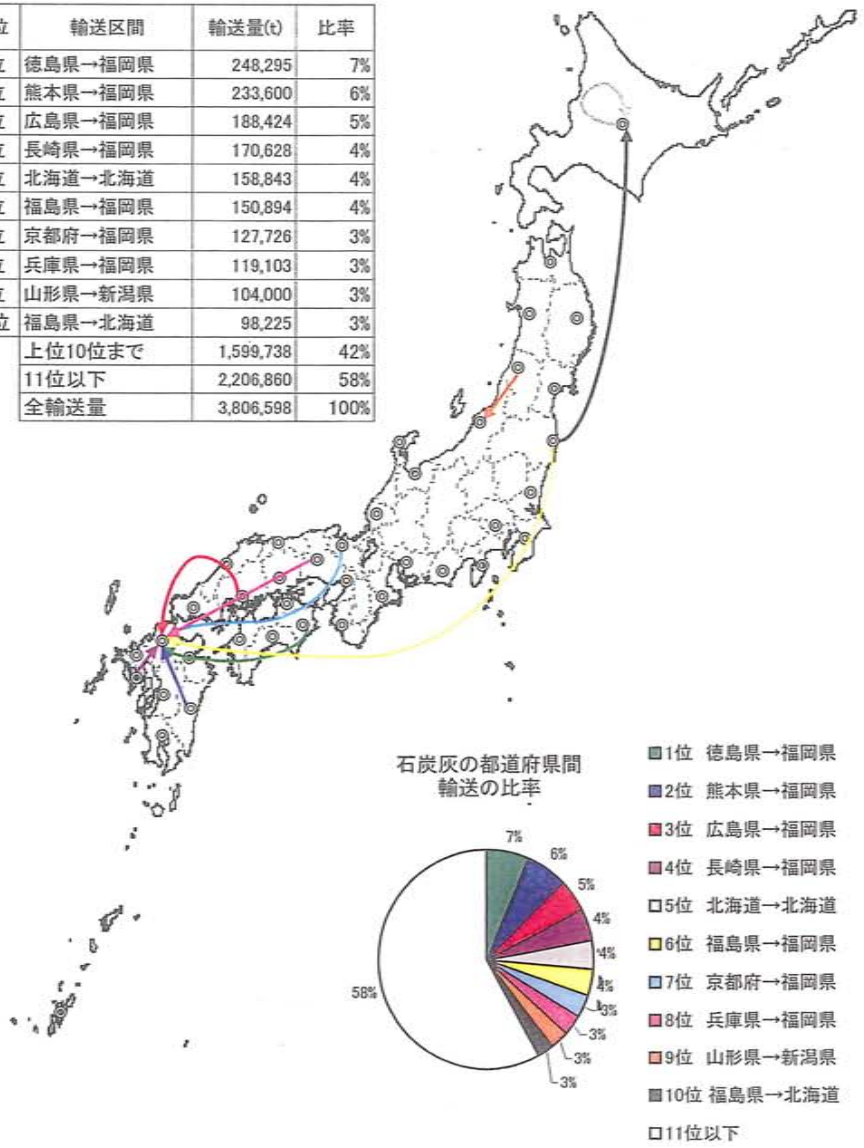
品目8. 工業汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県→高知県	31,443	31%
2位	神奈川県→福岡県	30,000	30%
3位	神奈川県→高知県	10,399	10%
4位	愛知県→福岡県	9,850	10%
5位	大分県→福岡県	4,500	4%
6位	兵庫県→福岡県	4,300	4%
7位	富山県→青森県	3,144	3%
8位	富山県→山口県	2,953	3%
9位	北海道→兵庫県	1,509	2%
10位	愛知県→山口県	1,400	1%
	上位10位まで	99,498	99%
	11位以下	1,060	1%
	全輸送量	100,558	100%



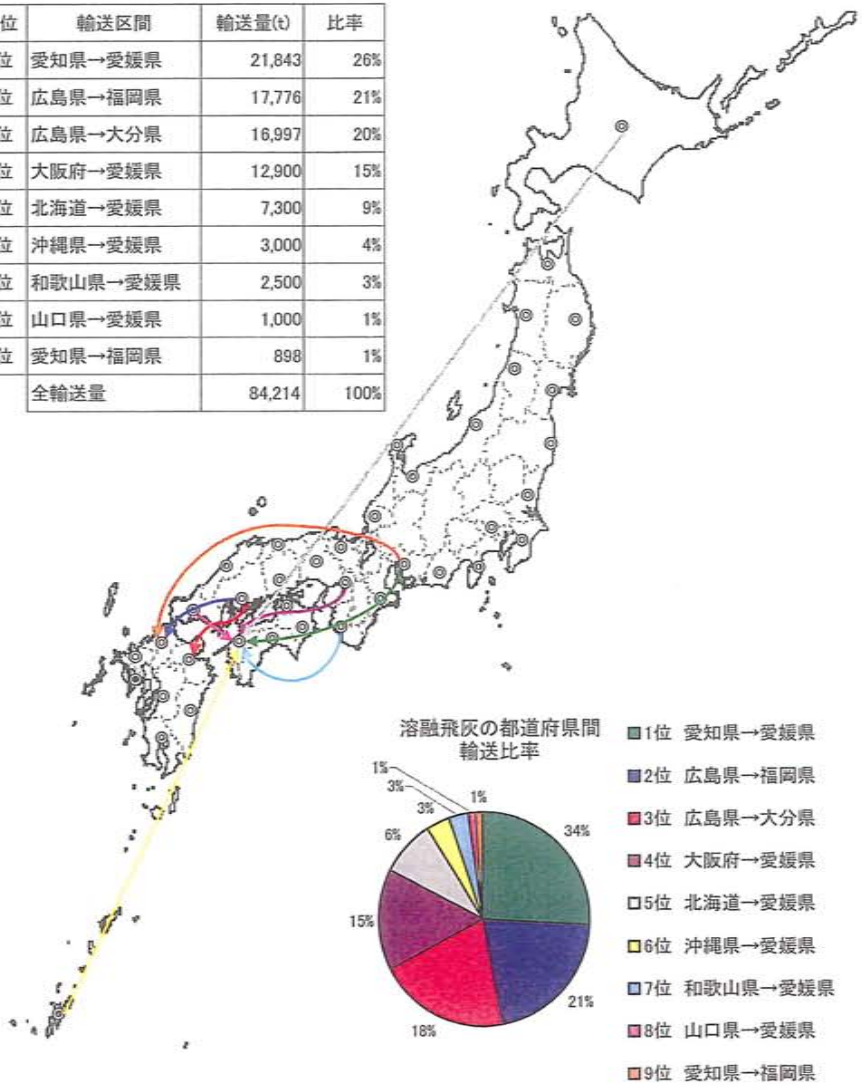
品目9. 石炭灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	徳島県→福岡県	248,295	7%
2位	熊本県→福岡県	233,600	6%
3位	広島県→福岡県	188,424	5%
4位	長崎県→福岡県	170,628	4%
5位	北海道→北海道	158,843	4%
6位	福島県→福岡県	150,894	4%
7位	京都府→福岡県	127,726	3%
8位	兵庫県→福岡県	119,103	3%
9位	山形県→新潟県	104,000	3%
10位	福島県→北海道	98,225	3%
	上位10位まで	1,599,738	42%
	11位以下	2,206,860	58%
	全輸送量	3,806,598	100%



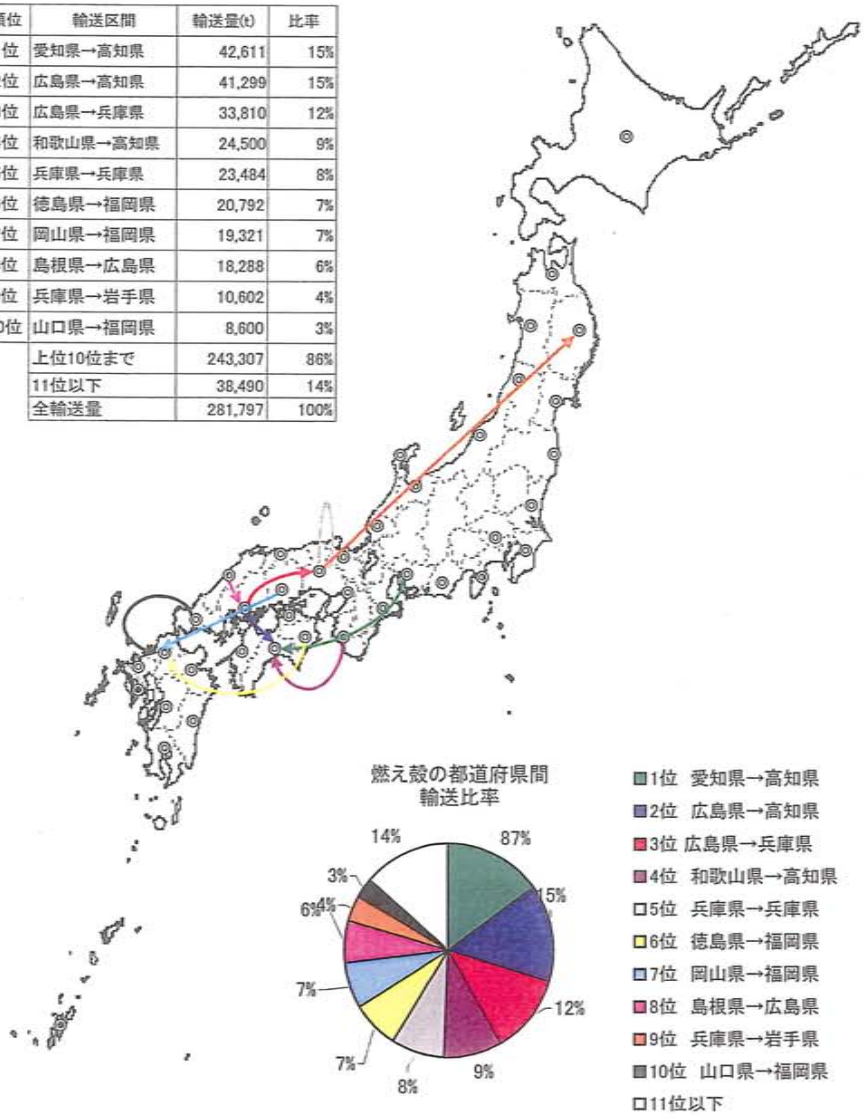
品目10. 溶融飛灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→愛媛県	21,843	26%
2位	広島県→福岡県	17,776	21%
3位	広島県→大分県	16,997	20%
4位	大阪府→愛媛県	12,900	15%
5位	北海道→愛媛県	7,300	9%
6位	沖縄県→愛媛県	3,000	4%
7位	和歌山県→愛媛県	2,500	3%
8位	山口県→愛媛県	1,000	1%
9位	愛知県→福岡県	898	1%
	全輸送量	84,214	100%



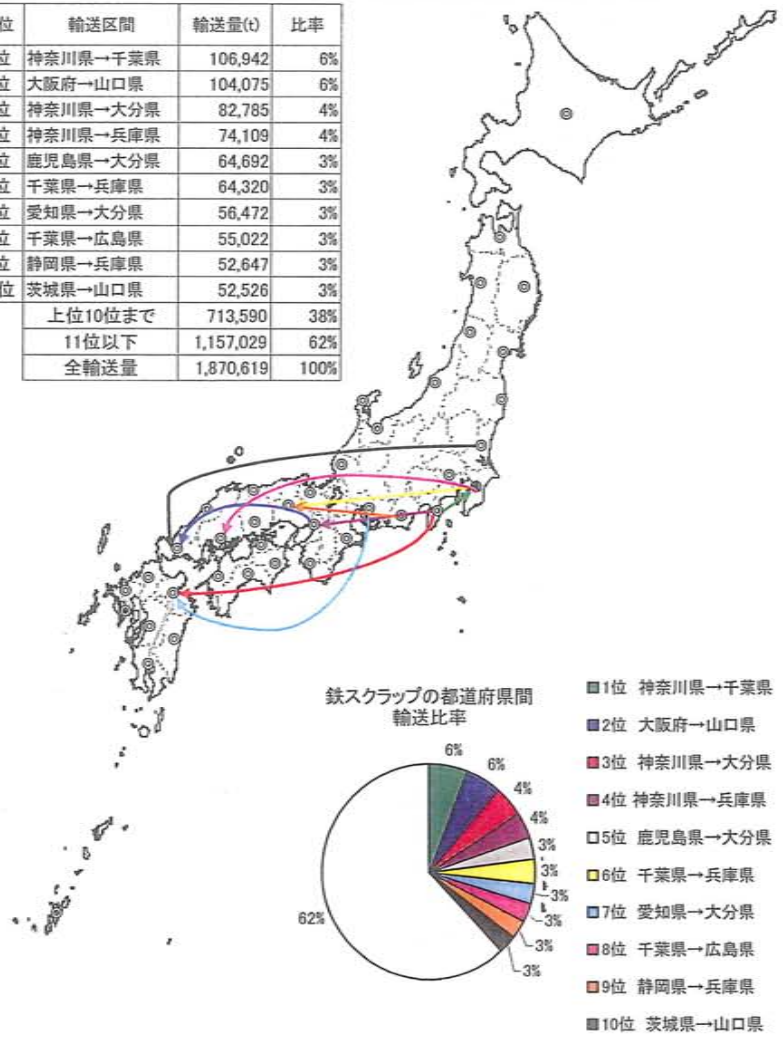
品目11. 燃え殻の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県→高知県	42,611	15%
2位	広島県→高知県	41,299	15%
3位	広島県→兵庫県	33,810	12%
4位	和歌山県→高知県	24,500	9%
5位	兵庫県→兵庫県	23,484	8%
6位	徳島県→福岡県	20,792	7%
7位	岡山県→福岡県	19,321	7%
8位	島根県→広島県	18,288	6%
9位	兵庫県→岩手県	10,602	4%
10位	山口県→福岡県	8,600	3%
	上位10位まで	243,307	86%
	11位以下	38,490	14%
	全輸送量	281,797	100%



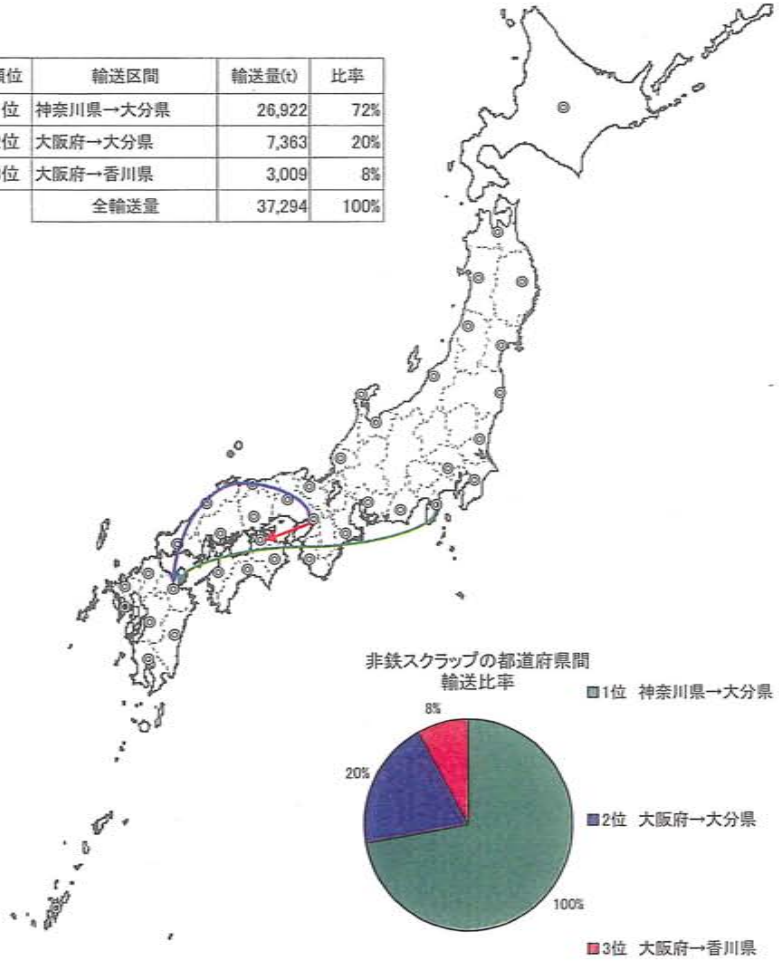
品目12. 鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→千葉県	106,942	6%
2位	大阪府→山口県	104,075	6%
3位	神奈川県→大分県	82,785	4%
4位	神奈川県→兵庫県	74,109	4%
5位	鹿児島県→大分県	64,692	3%
6位	千葉県→兵庫県	64,320	3%
7位	愛知県→大分県	56,472	3%
8位	千葉県→広島県	55,022	3%
9位	静岡県→兵庫県	52,647	3%
10位	茨城県→山口県	52,526	3%
	上位10位まで	713,590	38%
	11位以下	1,157,029	62%
	全輸送量	1,870,619	100%



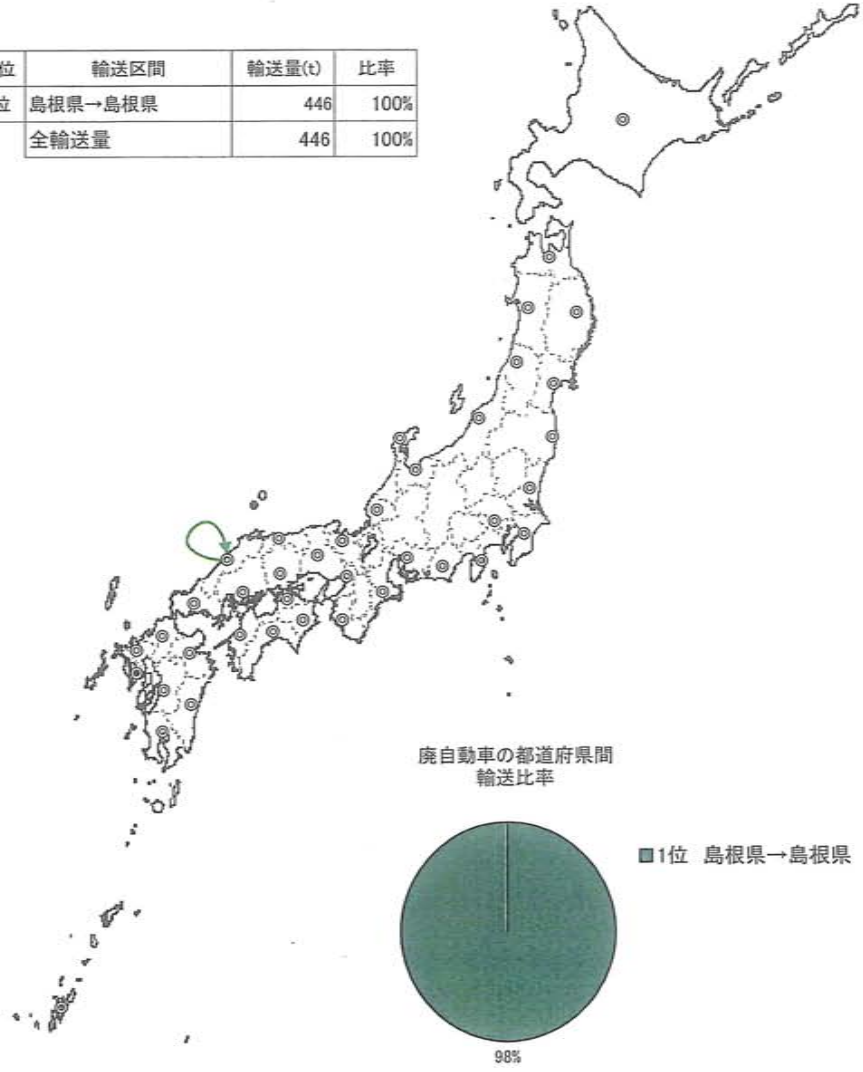
品目13. 非鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→大分県	26,922	72%
2位	大阪府→大分県	7,363	20%
3位	大阪府→香川県	3,009	8%
	全輸送量	37,294	100%



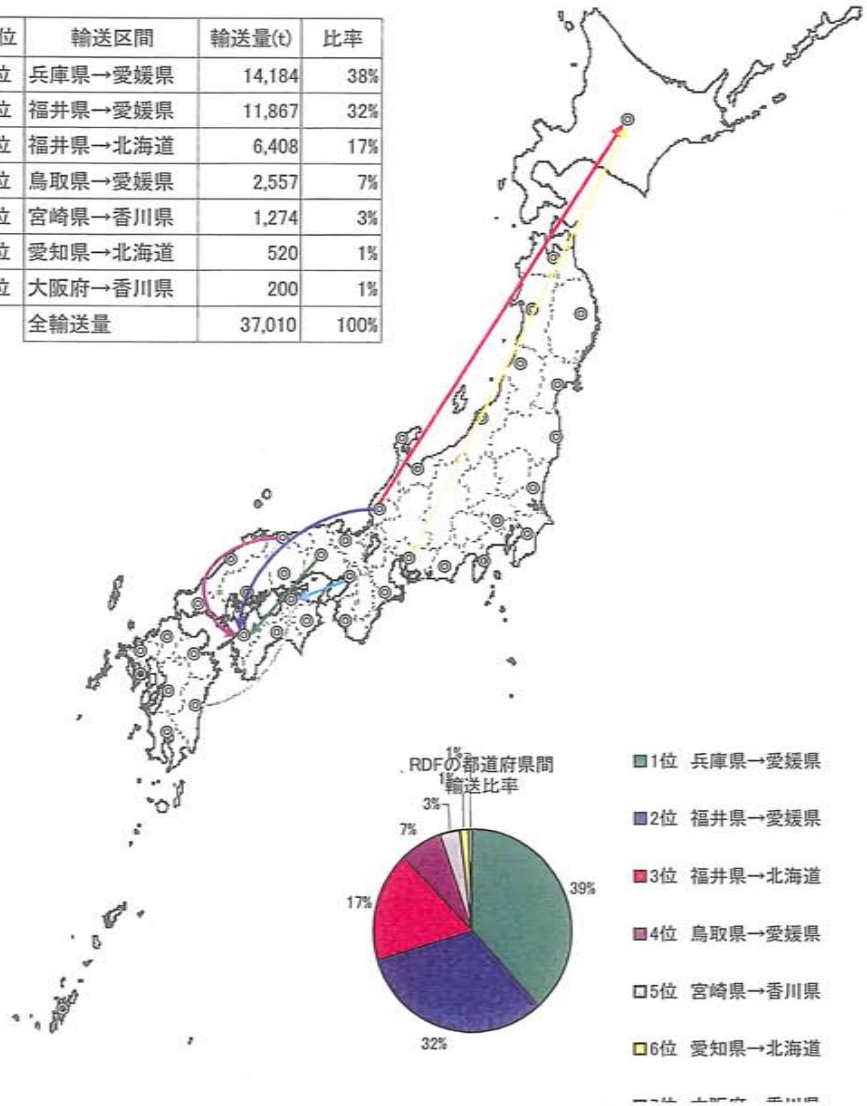
品目14. 廃自動車スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	島根県→島根県	446	100%
	全輸送量	446	100%



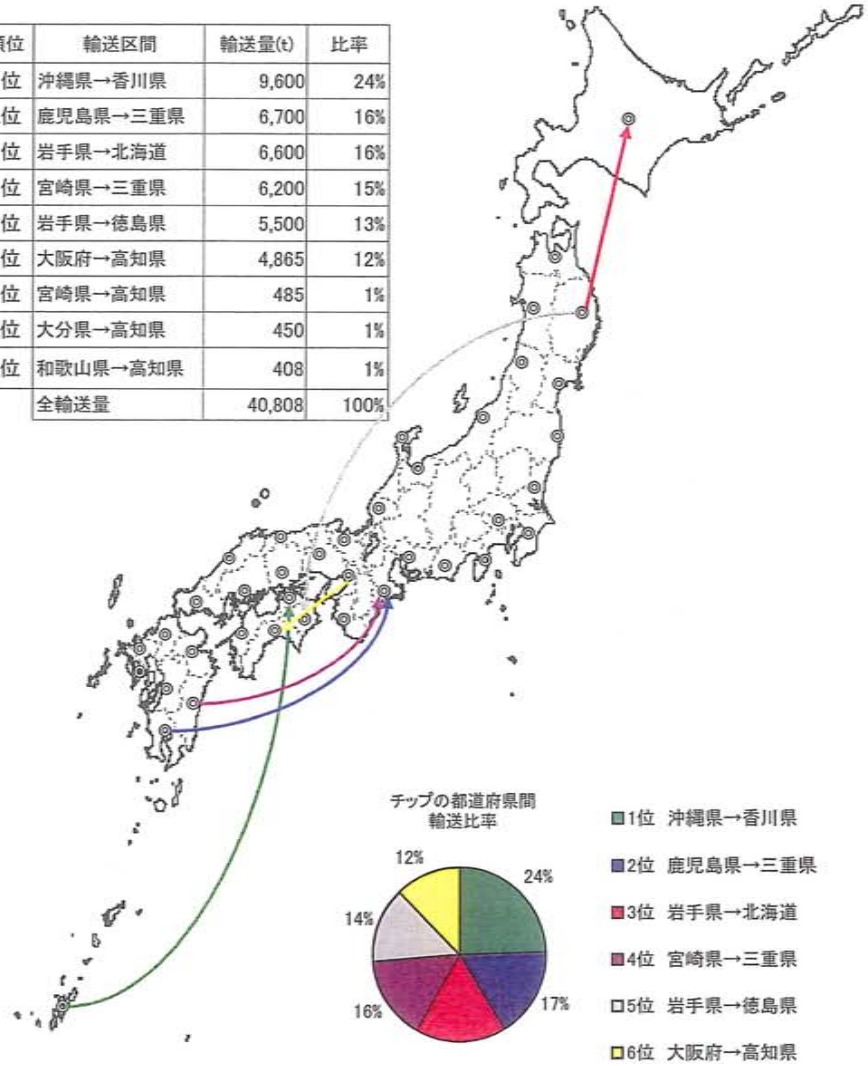
品目15. RDFの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県→愛媛県	14,184	38%
2位	福井県→愛媛県	11,867	32%
3位	福井県→北海道	6,408	17%
4位	鳥取県→愛媛県	2,557	7%
5位	宮崎県→香川県	1,274	3%
6位	愛知県→北海道	520	1%
7位	大阪府→香川県	200	1%
	全輸送量	37,010	100%



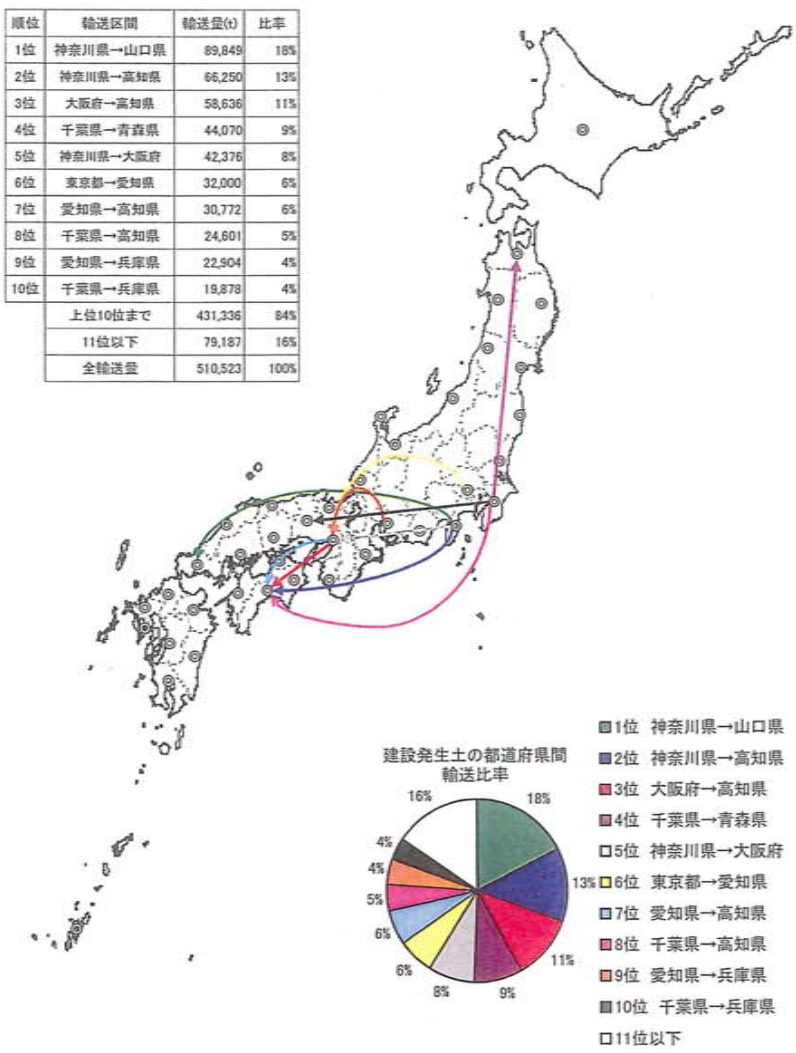
品目17. チップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	沖縄県→香川県	9,600	24%
2位	鹿児島県→三重県	6,700	16%
3位	岩手県→北海道	6,600	16%
4位	宮崎県→三重県	6,200	15%
5位	岩手県→徳島県	5,500	13%
6位	大阪府→高知県	4,865	12%
7位	宮崎県→高知県	485	1%
8位	大分県→高知県	450	1%
9位	和歌山県→高知県	408	1%
	全輸送量	40,808	100%



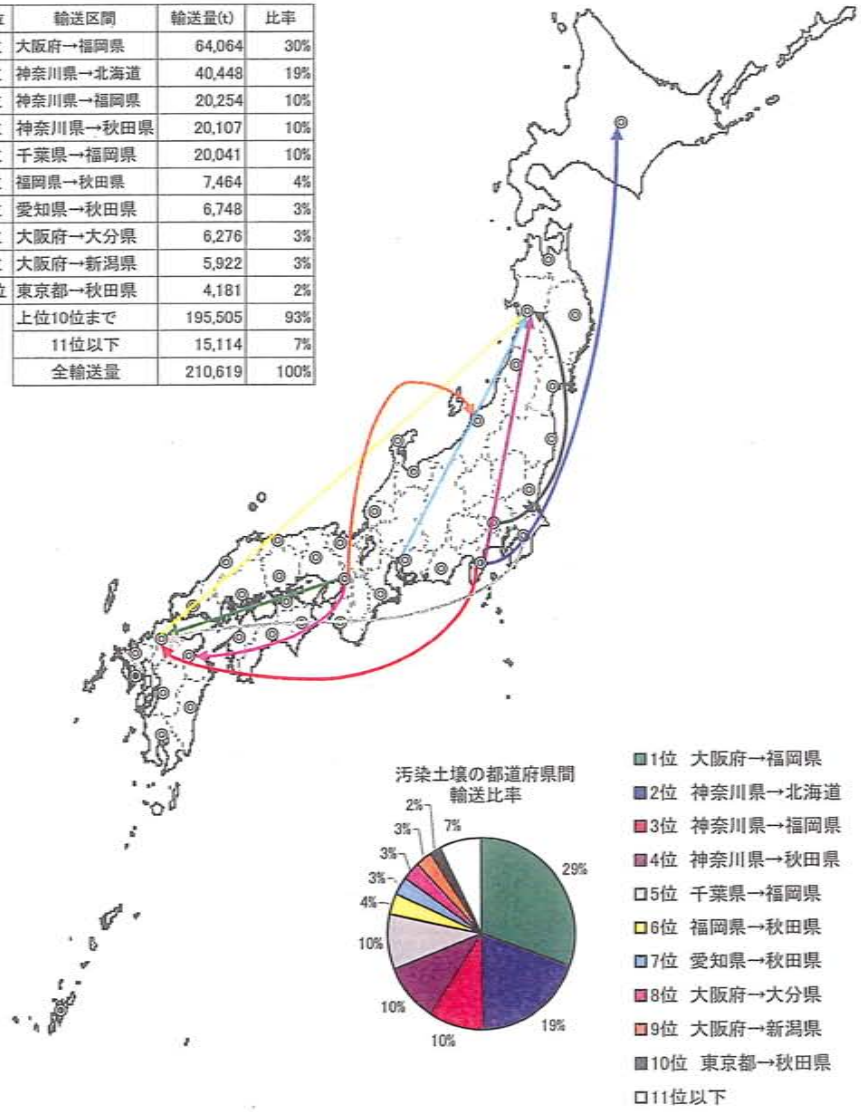
品目18. 建設発生土の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→山口県	89,849	18%
2位	神奈川県→高知県	66,250	13%
3位	大阪府→高知県	58,636	11%
4位	千葉県→青森県	44,070	9%
5位	神奈川県→大阪府	42,376	8%
6位	東京都→愛知県	32,000	6%
7位	愛知県→高知県	30,772	6%
8位	千葉県→高知県	24,601	5%
9位	愛知県→兵庫県	22,904	4%
10位	千葉県→兵庫県	19,878	4%
	上位10位まで	431,336	84%
	11位以下	79,187	16%
	全輸送量	510,523	100%



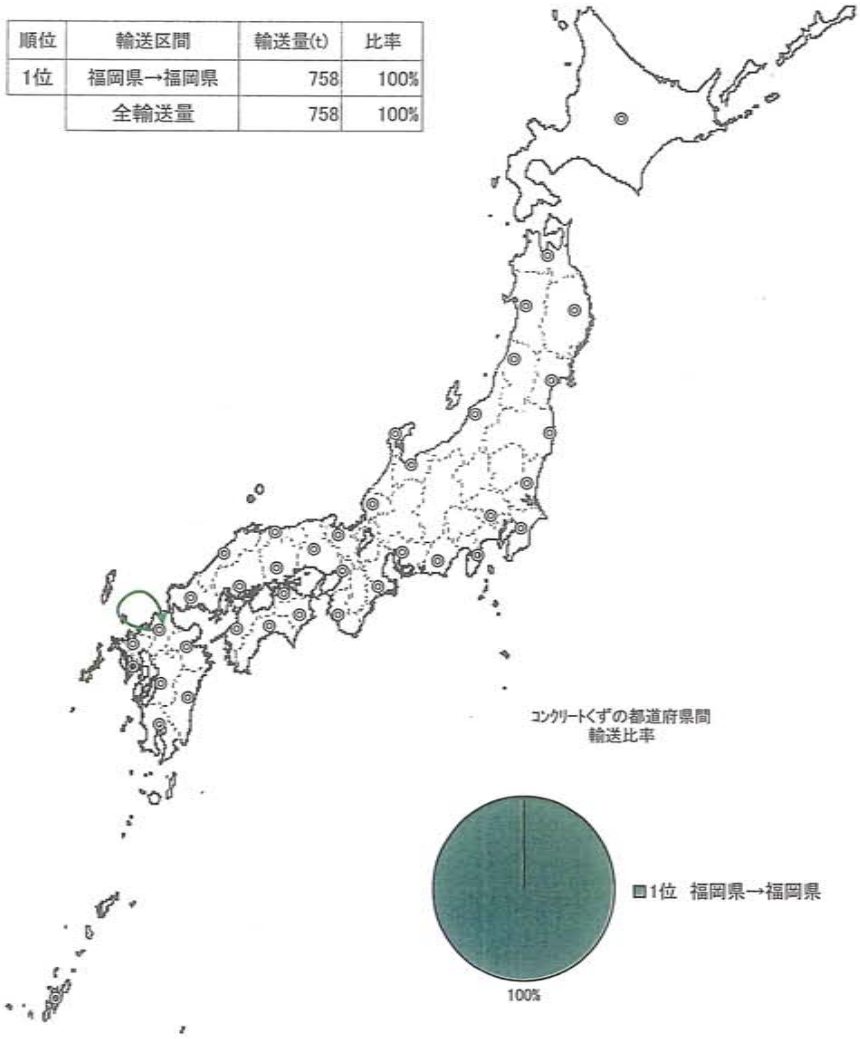
品目19. 汚染土壌の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大阪府→福岡県	64,064	30%
2位	神奈川県→北海道	40,448	19%
3位	神奈川県→福岡県	20,254	10%
4位	神奈川県→秋田県	20,107	10%
5位	千葉県→福岡県	20,041	10%
6位	福岡県→秋田県	7,464	4%
7位	愛知県→秋田県	6,748	3%
8位	大阪府→大分県	6,276	3%
9位	大阪府→新潟県	5,922	3%
10位	東京都→秋田県	4,181	2%
	上位10位まで	195,505	93%
	11位以下	15,114	7%
	全輸送量	210,619	100%



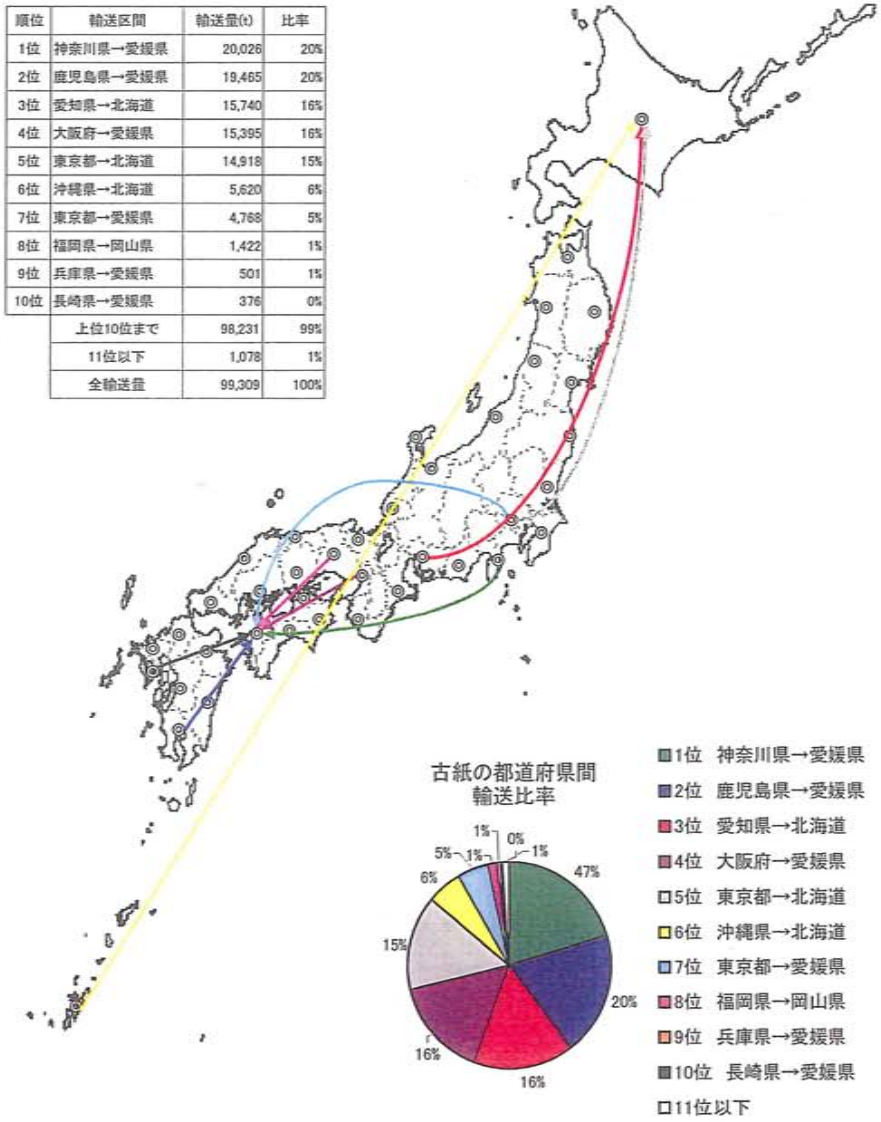
品目20. ｺﾝｸﾘｰﾄくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	福岡県→福岡県	758	100%
	全輸送量	758	100%



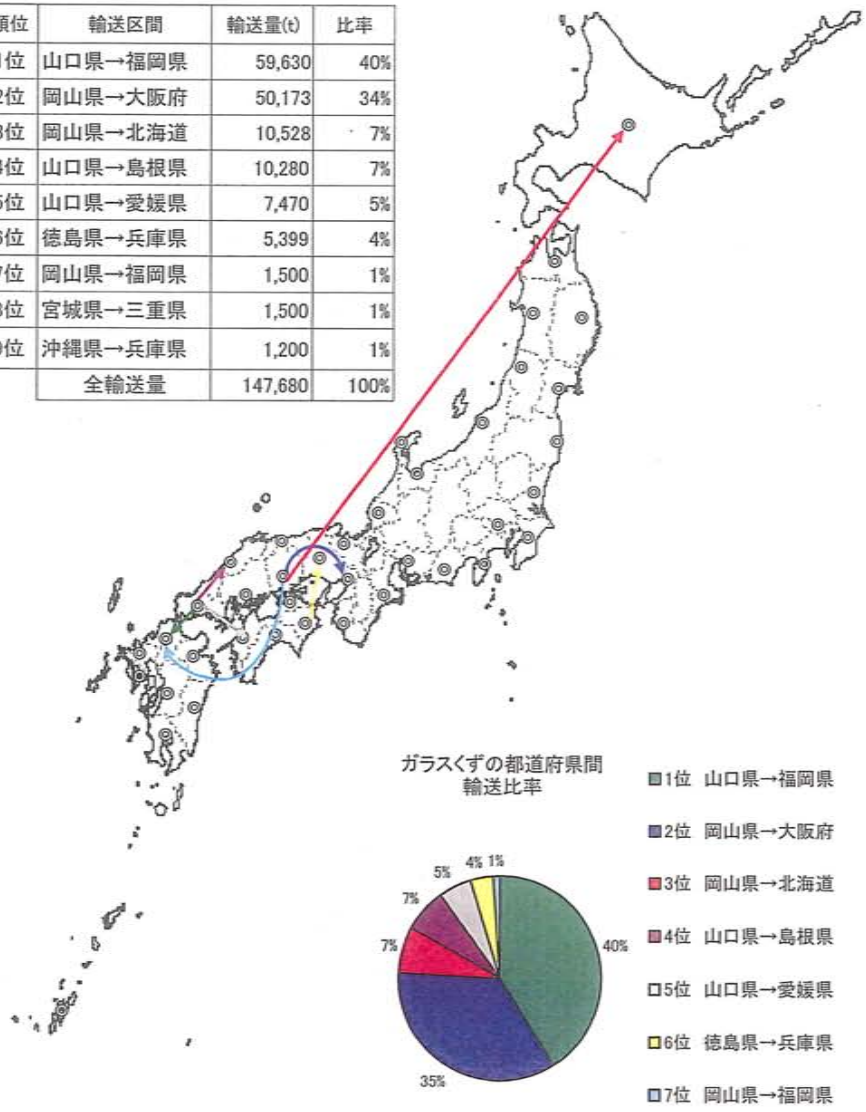
品目21. 古紙の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県→愛媛県	20,026	20%
2位	鹿児島県→愛媛県	19,465	20%
3位	愛知県→北海道	15,740	16%
4位	大阪府→愛媛県	15,395	16%
5位	東京都→北海道	14,918	15%
6位	沖縄県→北海道	5,620	6%
7位	東京都→愛媛県	4,768	5%
8位	福岡県→岡山県	1,422	1%
9位	兵庫県→愛媛県	501	1%
10位	長崎県→愛媛県	376	0%
	上位10位まで	98,231	99%
	11位以下	1,078	1%
	全輸送量	99,309	100%



品目22. ガラスくずの都道府県間の輸送量と比率

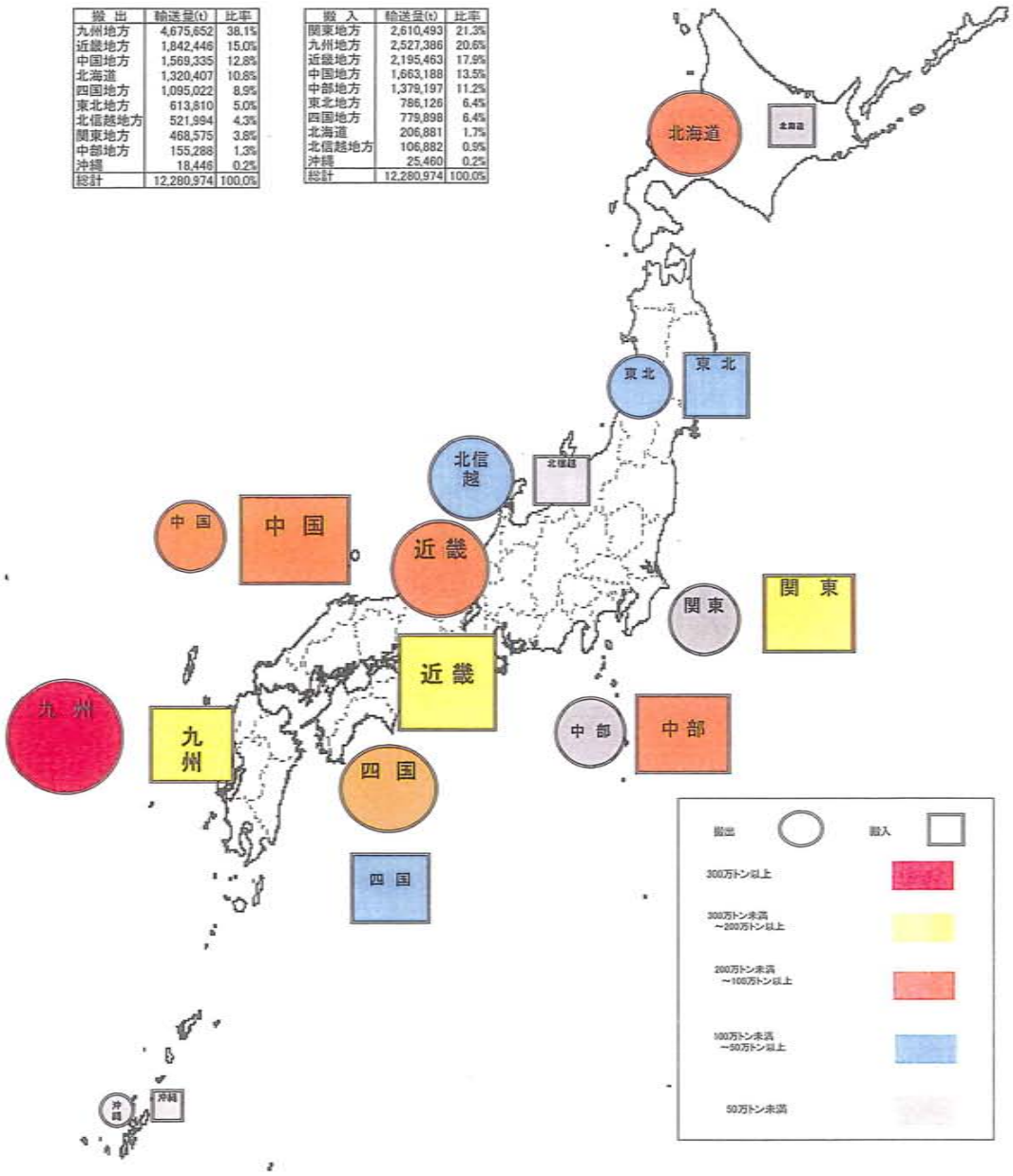
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県→福岡県	59,630	40%
2位	岡山県→大阪府	50,173	34%
3位	岡山県→北海道	10,528	7%
4位	山口県→島根県	10,280	7%
5位	山口県→愛媛県	7,470	5%
6位	徳島県→兵庫県	5,399	4%
7位	岡山県→福岡県	1,500	1%
8位	宮城県→三重県	1,500	1%
9位	沖縄県→兵庫県	1,200	1%
	全輸送量	147,680	100%



各地域で搬出入される循環資源量
(同一地域で搬出入される循環資源を含む)

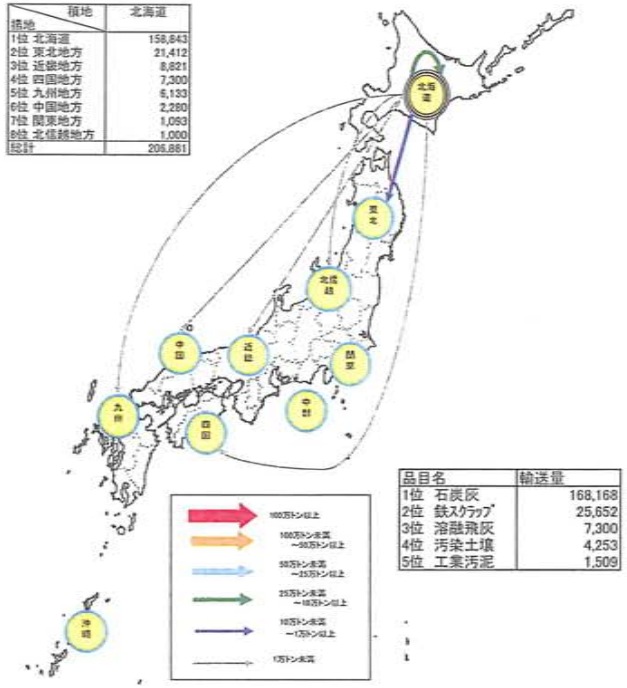
搬出	輸送量(t)	比率
九州地方	4,675,652	38.1%
近畿地方	1,842,446	15.0%
中国地方	1,569,335	12.8%
北海道	1,320,407	10.8%
四国地方	1,095,022	8.9%
東北地方	613,810	5.0%
北信越地方	521,994	4.3%
関東地方	468,575	3.8%
中部地方	155,288	1.3%
沖縄	18,446	0.2%
総計	12,280,974	100.0%

搬入	輸送量(t)	比率
関東地方	2,610,493	21.3%
九州地方	2,527,386	20.6%
近畿地方	2,195,463	17.9%
中国地方	1,663,188	13.5%
中部地方	1,379,197	11.2%
東北地方	786,126	6.4%
四国地方	779,898	6.4%
北海道	206,881	1.7%
北信越地方	106,882	0.9%
沖縄	25,460	0.2%
総計	12,280,974	100.0%



北海道から各地域に搬出される循環資源量

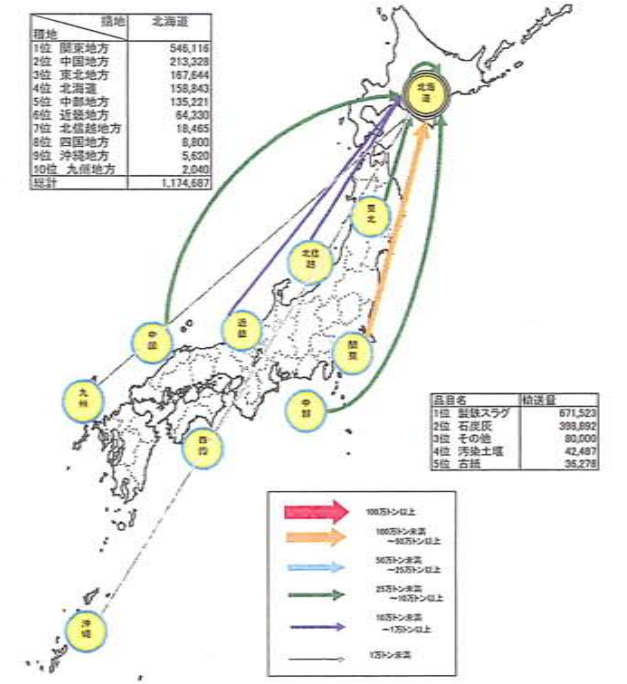
積地 / 搬地	北海道
1位 北海道	158,843
2位 東北地方	21,412
3位 近畿地方	8,821
4位 四国地方	7,300
5位 九州地方	6,133
6位 中国地方	2,280
7位 関東地方	1,093
8位 北信越地方	1,000
総計	206,881



品目名	輸送量
1位 石炭灰	168,168
2位 鉄スクラップ	25,652
3位 溶融飛灰	7,300
4位 汚染土壌	4,253
5位 工業汚泥	1,509

各地域から北海道に搬入される循環資源量

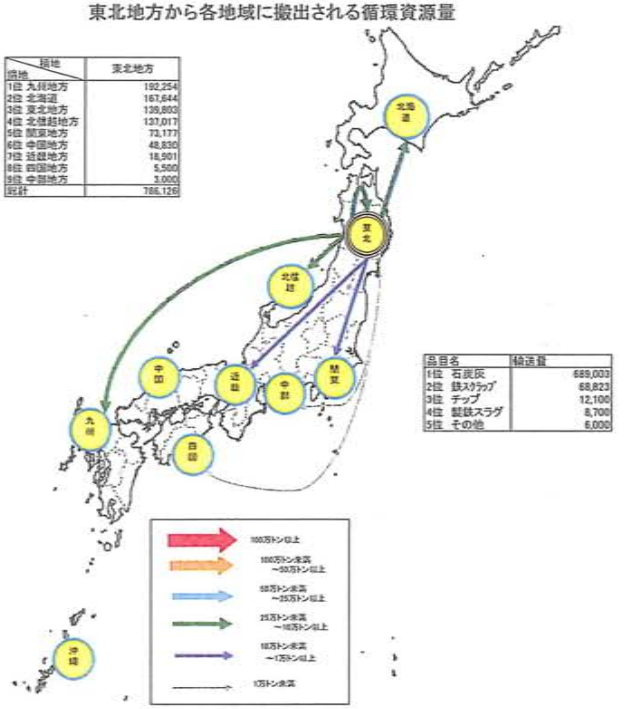
積地 / 搬地	北海道
1位 関東地方	546,116
2位 中国地方	213,328
3位 東北地方	167,644
4位 北海道	158,843
5位 中部地方	135,221
6位 近畿地方	64,330
7位 北信越地方	18,465
8位 四国地方	8,800
9位 沖縄地方	5,620
10位 九州地方	2,040
総計	1,174,687



品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	671,523
2位 石炭灰	398,892
3位 その他	80,000
4位 汚染土壌	42,487
5位 古紙	36,278

東北地方から各地域に搬出される循環資源量

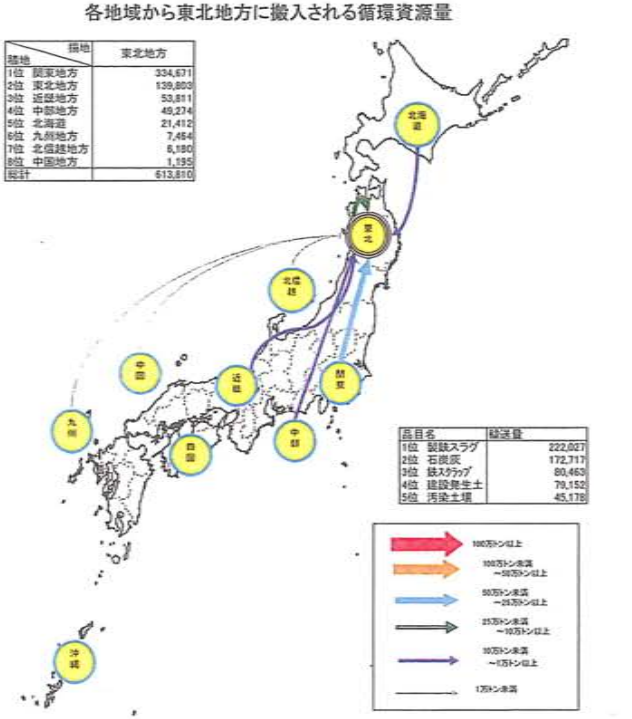
積地 / 搬地	東北地方
1位 九州地方	192,254
2位 北海道	167,644
3位 東北地方	139,803
4位 北信越地方	137,017
5位 関東地方	73,177
6位 中国地方	48,830
7位 近畿地方	18,901
8位 四国地方	5,505
9位 中部地方	3,000
総計	786,126



品目名	輸送量
1位 石炭灰	689,003
2位 鉄スクラップ	68,823
3位 チップ	12,100
4位 製鉄スラグ	8,700
5位 その他	6,000

各地域から東北地方に搬入される循環資源量

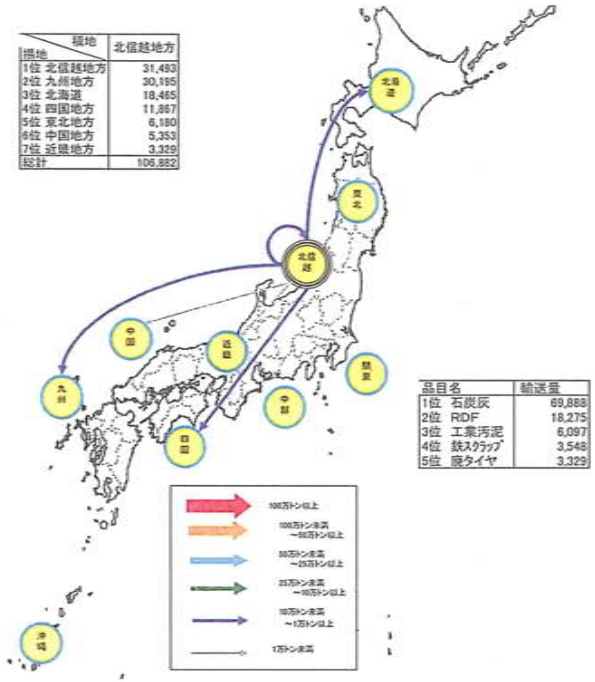
積地 / 搬地	東北地方
1位 関東地方	334,671
2位 東北地方	139,803
3位 近畿地方	53,811
4位 中部地方	49,274
5位 北海道	21,412
6位 九州地方	7,464
7位 北信越地方	6,180
8位 中国地方	1,195
総計	613,810



品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	222,027
2位 石炭灰	172,717
3位 鉄スクラップ	80,463
4位 建設発生土	79,152
5位 汚染土壌	45,178

北信越地方から各地域に搬出される循環資源量

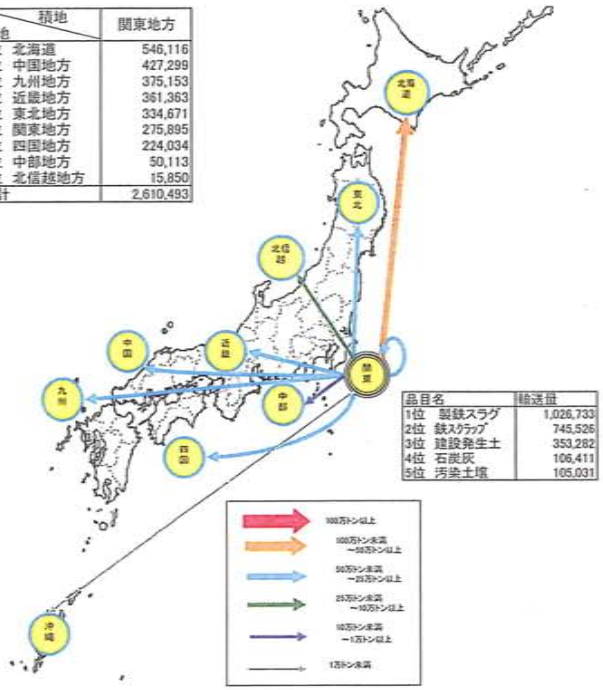
積地 / 揚地	北信越地方
1位 北信越地方	31,493
2位 九州地方	30,195
3位 北海道	18,465
4位 四国地方	11,867
5位 東北地方	6,180
6位 中国地方	5,353
7位 近畿地方	3,329
総計	106,882



品目名	輸送量
1位 石炭灰	69,888
2位 RDF	18,275
3位 工業汚泥	6,097
4位 鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	3,548
5位 廃タイヤ	3,329

関東地方から各地域に搬出される循環資源量

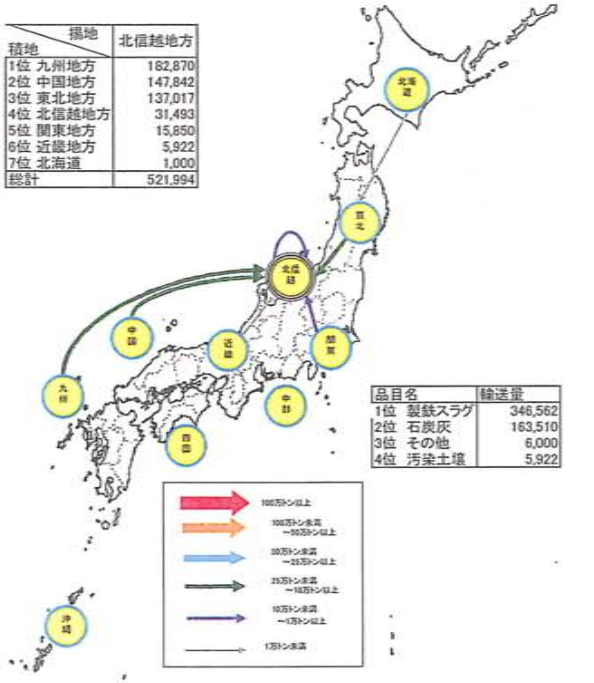
積地 / 揚地	関東地方
1位 北海道	546,116
2位 中国地方	427,299
3位 九州地方	375,153
4位 近畿地方	361,363
5位 東北地方	334,671
6位 関東地方	275,895
7位 四国地方	224,034
8位 中部地方	50,113
9位 北信越地方	15,850
総計	2,610,493



品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	1,026,733
2位 鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	745,526
3位 建設発生土	353,282
4位 石炭灰	106,411
5位 汚染土壌	105,031

各地域から北信越地方に搬入される循環資源量

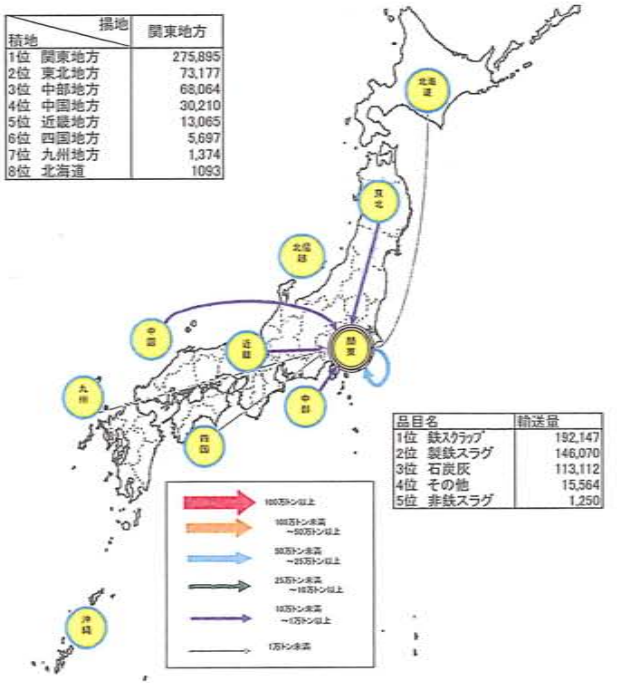
積地 / 揚地	北信越地方
1位 九州地方	182,870
2位 中国地方	147,842
3位 東北地方	137,017
4位 北信越地方	31,493
5位 関東地方	15,850
6位 近畿地方	5,922
7位 北海道	1,000
総計	521,994



品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	346,562
2位 石炭灰	163,510
3位 その他	6,000
4位 汚染土壌	5,922

各地域から関東地方に搬入される循環資源量

積地 / 揚地	関東地方
1位 関東地方	275,895
2位 東北地方	73,177
3位 中部地方	68,064
4位 中国地方	30,210
5位 近畿地方	13,065
6位 四国地方	5,697
7位 九州地方	1,374
8位 北海道	1093

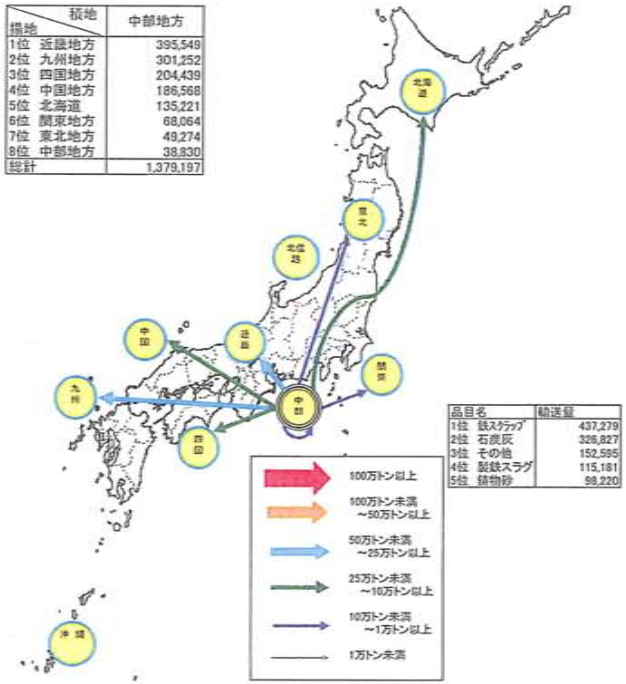


品目名	輸送量
1位 鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	192,147
2位 製鉄スラグ	146,070
3位 石炭灰	113,112
4位 その他	15,564
5位 非鉄スラグ	1,250

中部地方から各地域に搬出される循環資源量

積地 / 揚地	中部地方
1位 近畿地方	395,549
2位 九州地方	301,252
3位 四国地方	204,439
4位 中国地方	186,568
5位 北海道	135,221
6位 関東地方	68,064
7位 東北地方	49,274
8位 中部地方	38,830
総計	1,379,197

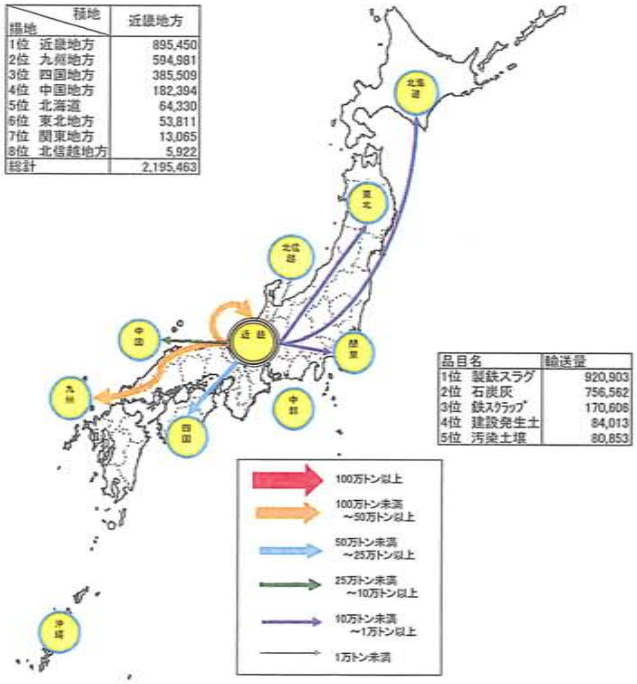
品目名	輸送量
1位 鉄ｽﾗｯﾌﾟ	437,279
2位 石炭灰	326,827
3位 その他	152,595
4位 製鉄スラグ	115,181
5位 鋳物砂	98,220



近畿地方から各地域に搬出される循環資源量

積地 / 揚地	近畿地方
1位 近畿地方	895,450
2位 九州地方	594,981
3位 四国地方	385,509
4位 中国地方	182,394
5位 北海道	64,330
6位 東北地方	53,811
7位 関東地方	13,065
8位 北信越地方	5,922
総計	2,195,463

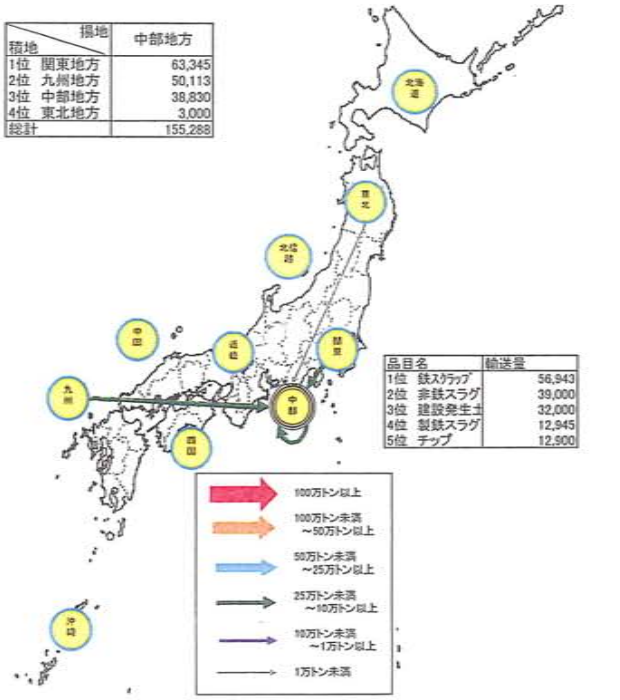
品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	920,903
2位 石炭灰	756,562
3位 鉄ｽﾗｯﾌﾟ	170,606
4位 建設発生土	84,013
5位 汚染土壌	80,853



各地域から中部地方に搬入される循環資源量

積地 / 揚地	中部地方
1位 関東地方	63,345
2位 九州地方	50,113
3位 中部地方	38,830
4位 東北地方	3,000
総計	155,288

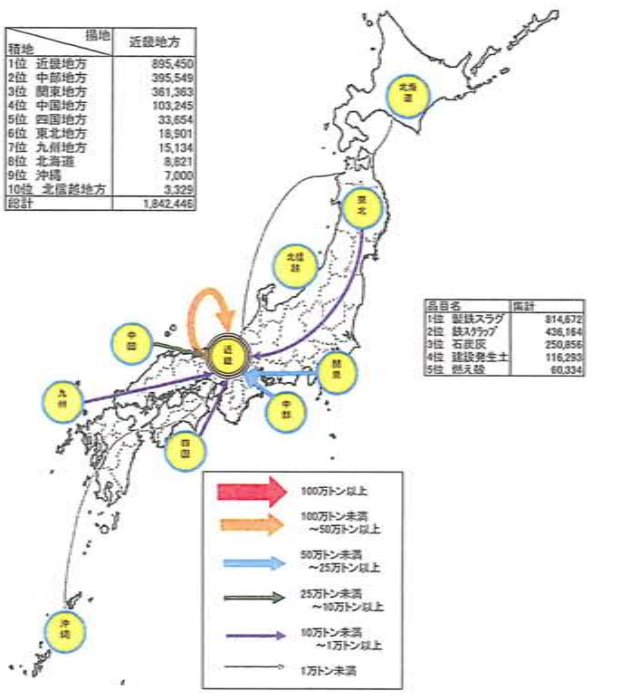
品目名	輸送量
1位 鉄ｽﾗｯﾌﾟ	56,943
2位 非鉄スラグ	39,000
3位 建設発生土	32,000
4位 製鉄スラグ	12,945
5位 チップ	12,900



各地域から近畿地方に搬入される循環資源量

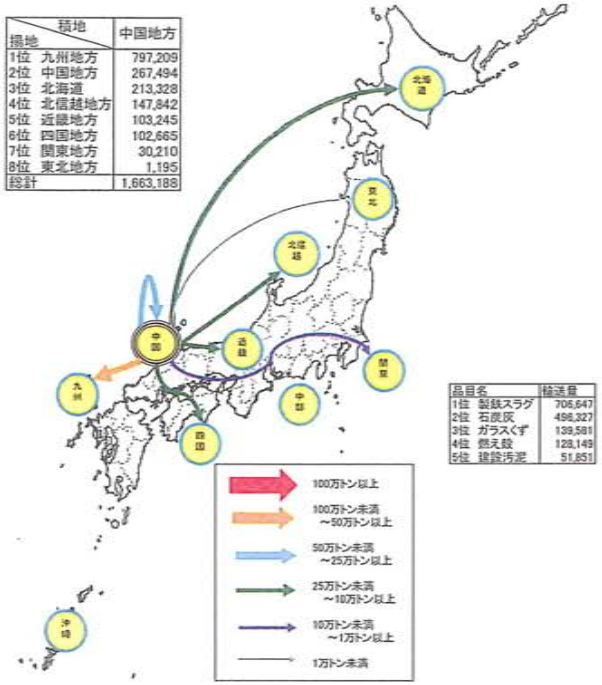
積地 / 揚地	近畿地方
1位 近畿地方	895,450
2位 中部地方	395,549
3位 関東地方	361,363
4位 中国地方	103,245
5位 四国地方	33,654
6位 東北地方	18,901
7位 九州地方	15,134
8位 北海道	8,821
9位 沖縄	7,000
10位 北信越地方	3,329
総計	1,842,446

品目名	集計
1位 製鉄スラグ	814,672
2位 鉄ｽﾗｯﾌﾟ	436,164
3位 石炭灰	250,856
4位 建設発生土	116,293
5位 燃え殻	60,334



中国地方から各地域に搬出される循環資源量

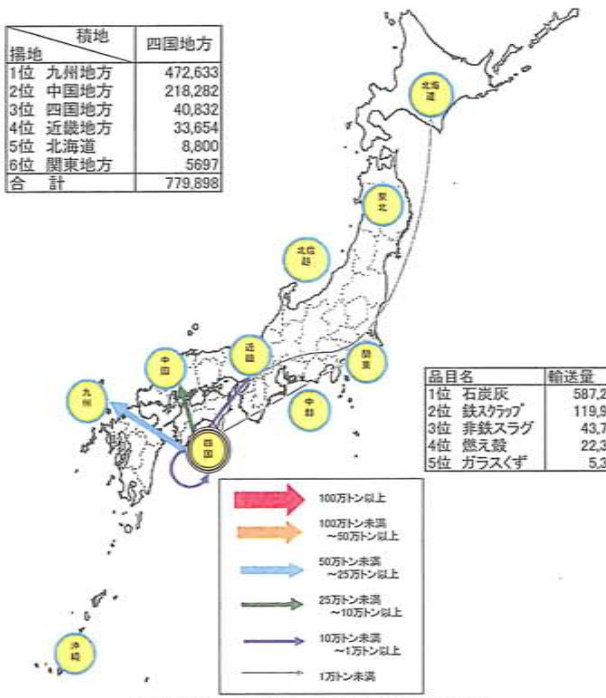
積地 / 搬地	中国地方
1位 九州地方	797,209
2位 中国地方	267,494
3位 北海道	213,328
4位 北信越地方	147,842
5位 近畿地方	103,245
6位 四国地方	102,665
7位 関東地方	30,210
8位 東北地方	1,195
総計	1,663,188



品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	706,647
2位 石炭灰	496,327
3位 ガラスくず	139,581
4位 燃え殻	128,149
5位 建設汚泥	51,851

四国地方から各地域に搬出される循環資源量

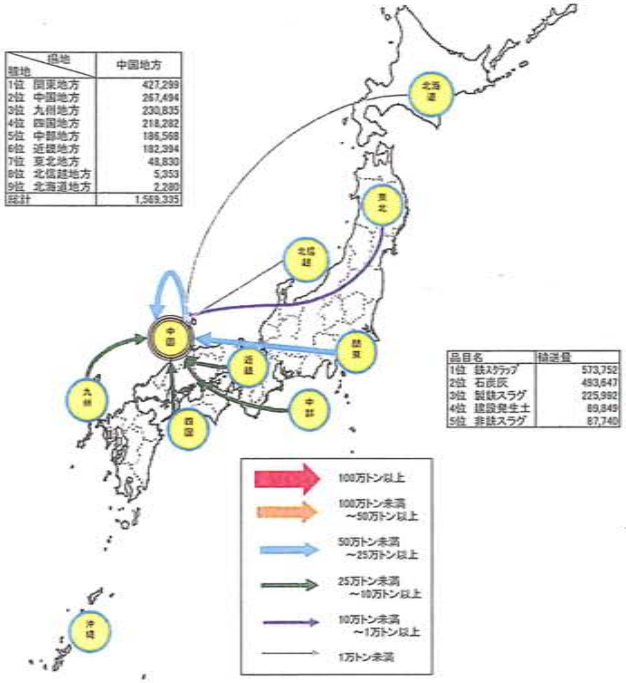
積地 / 搬地	四国地方
1位 九州地方	472,633
2位 中国地方	218,282
3位 四国地方	40,832
4位 近畿地方	33,654
5位 北海道	8,800
6位 関東地方	5697
合　計	779,898



品目名	輸送量
1位 石炭灰	587,248
2位 鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	119,938
3位 非鉄スラグ	43,700
4位 燃え殻	22,383
5位 ガラスくず	5,399

各地域から中国地方に搬入される循環資源量

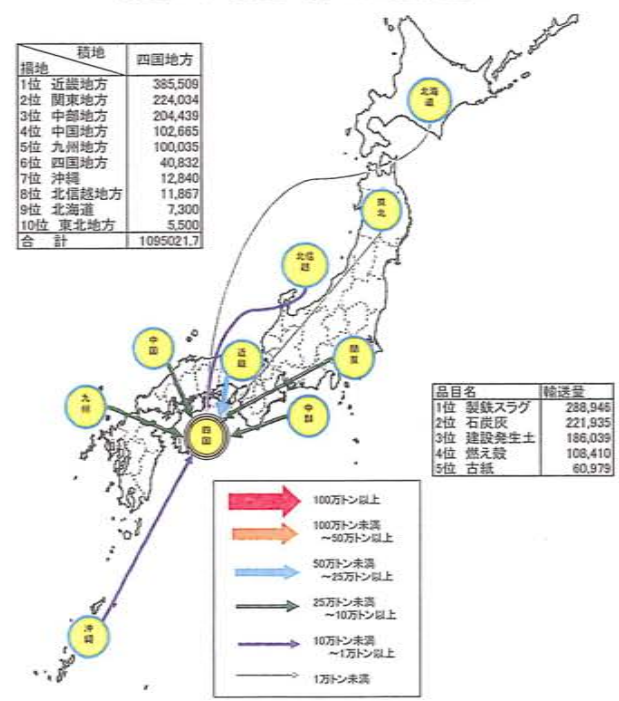
搬地 / 積地	中国地方
1位 関東地方	427,299
2位 中国地方	267,494
3位 九州地方	230,835
4位 四国地方	218,282
5位 中部地方	186,568
6位 近畿地方	182,394
7位 東北地方	48,830
8位 北信越地方	5,353
9位 北海道地方	2,280
総計	1,569,335



品目名	輸送量
1位 鉄ｽｸﾗｯﾌﾟ	573,752
2位 石炭灰	493,647
3位 製鉄スラグ	225,992
4位 建設発生土	89,849
5位 非鉄スラグ	87,740

各地域から四国地方に搬入される循環資源量

積地 / 搬地	四国地方
1位 近畿地方	385,509
2位 関東地方	224,034
3位 中部地方	204,439
4位 中国地方	102,665
5位 九州地方	100,035
6位 四国地方	40,832
7位 沖縄	12,840
8位 北信越地方	11,867
9位 北海道	7,300
10位 東北地方	5,500
合　計	1095021.7

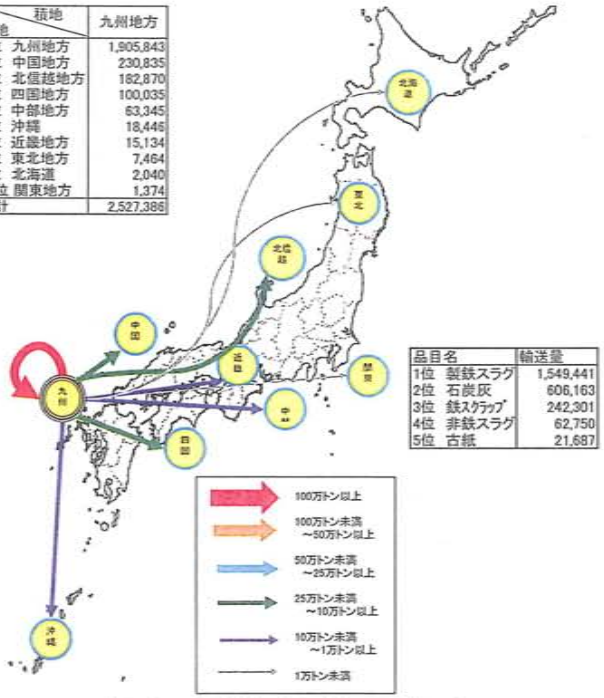


品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	288,946
2位 石炭灰	221,935
3位 建設発生土	186,039
4位 燃え殻	108,410
5位 古紙	60,979

九州地方から各地域に搬出される循環資源量

積地 / 揚地	九州地方
1位 九州地方	1,905,843
2位 中国地方	230,835
3位 北信越地方	182,870
4位 四国地方	100,035
5位 中部地方	63,345
6位 沖縄	18,446
7位 近畿地方	15,134
8位 東北地方	7,464
9位 北海道	2,040
10位 関東地方	1,374
総計	2,527,386

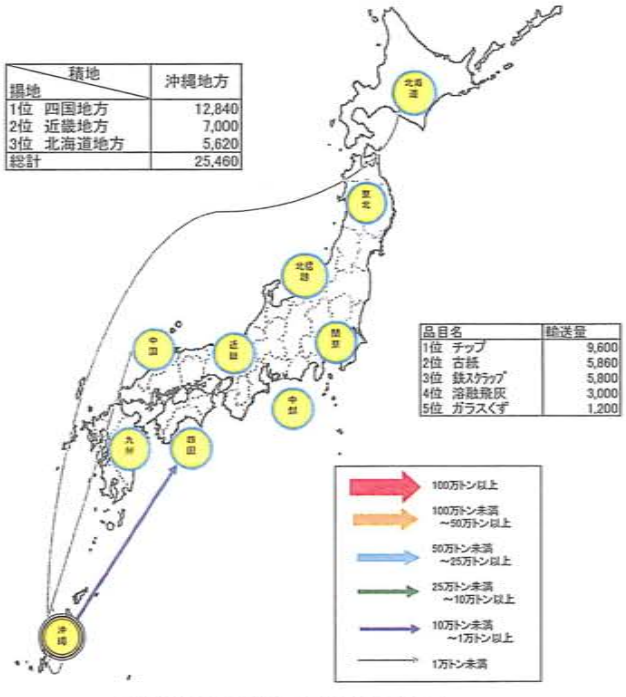
品目名	輸送量
1位 製鉄スラグ	1,549,441
2位 石炭灰	606,163
3位 鉄スクラップ	242,301
4位 非鉄スラグ	62,750
5位 古紙	21,687



沖縄から各地域に搬出される循環資源量

積地 / 揚地	沖縄地方
1位 四国地方	12,840
2位 近畿地方	7,000
3位 北海道地方	5,620
総計	25,460

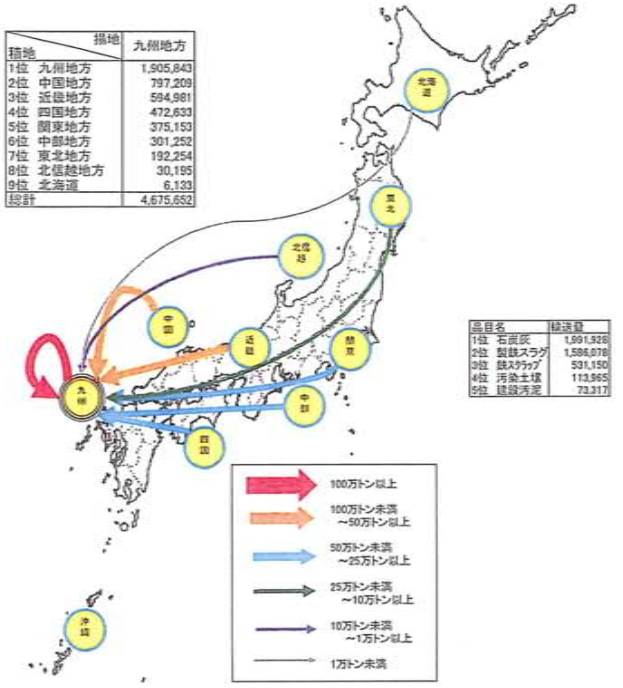
品目名	輸送量
1位 チップ	9,600
2位 古紙	5,860
3位 鉄スクラップ	5,800
4位 溶融飛灰	3,000
5位 ガラスくず	1,200



各地域から九州地方に搬入される循環資源量

積地 / 揚地	九州地方
1位 九州地方	1,905,843
2位 中国地方	797,209
3位 近畿地方	594,981
4位 四国地方	472,633
5位 関東地方	375,153
6位 中部地方	301,252
7位 東北地方	192,254
8位 北信越地方	30,195
9位 北海道	6,133
総計	4,675,652

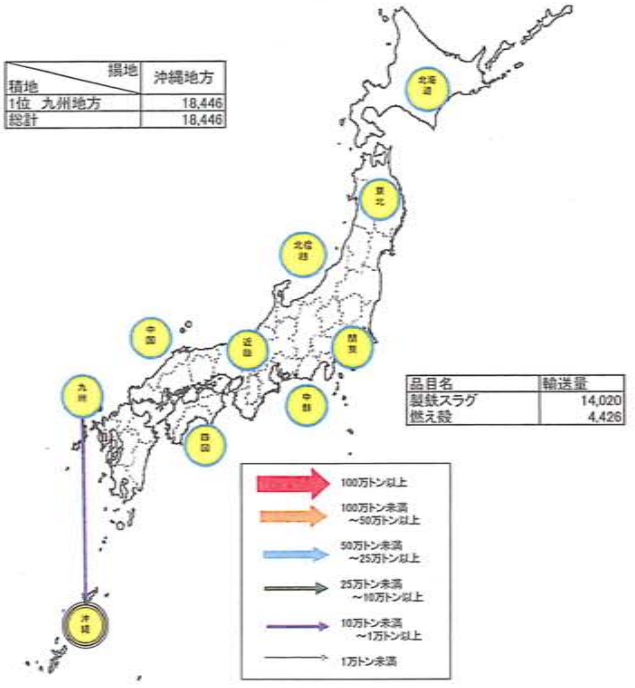
品目名	輸送量
1位 石炭灰	1,991,928
2位 製鉄スラグ	1,586,078
3位 鉄スクラップ	531,150
4位 汚染土壌	113,965
5位 建設汚泥	73,317

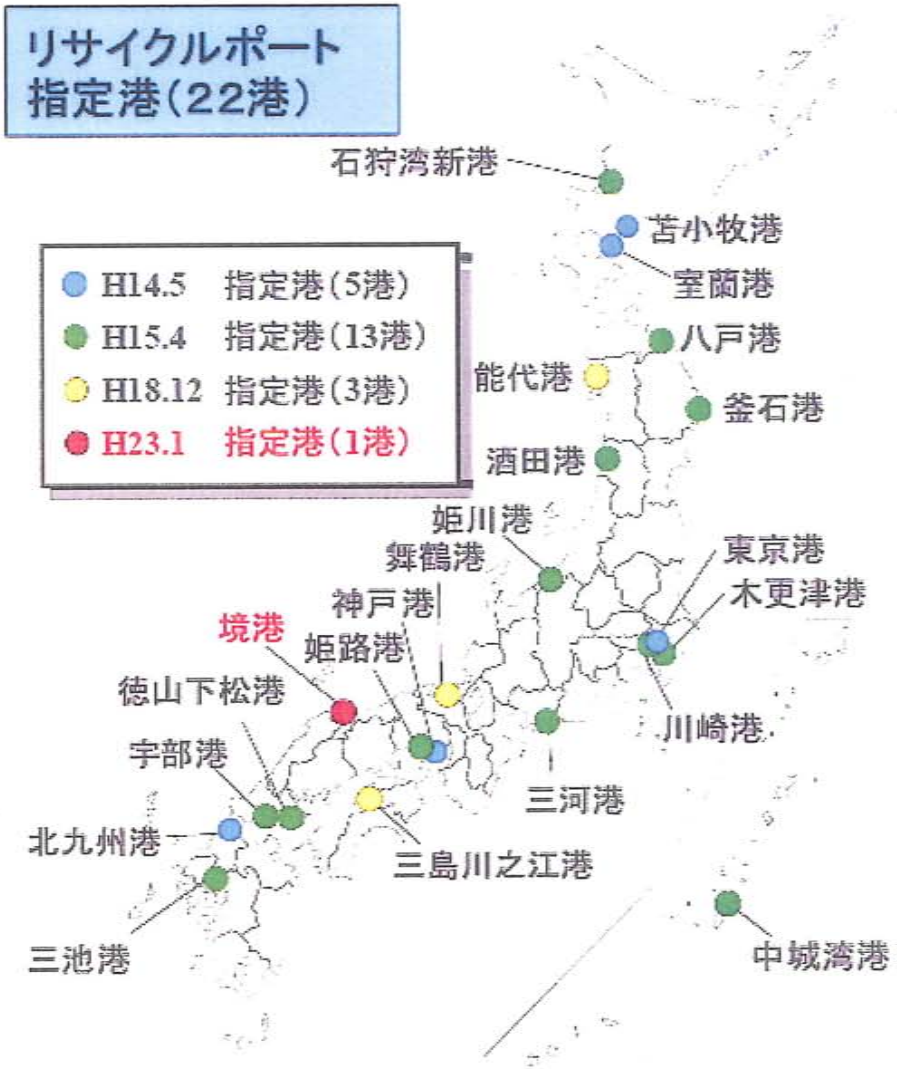


各地域から沖縄に搬入される循環資源量

積地 / 揚地	沖縄地方
1位 九州地方	18,446
総計	18,446

品目名	輸送量
製鉄スラグ	14,020
燃え殻	4,426




リサイクルポート
指定港（22港）
H14.5 指定港（5港）
H15.4 指定港（13港）
H18.12 指定港（3港）
H23.1 指定港（1港）
石狩湾新港
苫小牧港
室蘭港
八戸港
能代港
釜石港
酒田港
姫川港
舞鶴港
東京港
木更津港
神戸港
境港
姫路港
徳山下松港
川崎港
宇部港
三河港
北九州港
三島川之江港
三池港
中城湾港